



八雲立つ出雲から 健康・環境・平和はひとつ  
朝鮮半島と日本列島の使命  
特別国際 Zoom 式典

2023.6.8  
小松電機産業 太陽ホール  
旧日本海軍大社基地跡

## ご案内

1945（昭和20）年8月15日終戦の3年後、1948年6月8日米軍沖縄基地に配属されたB29竹島爆弾投下訓練で韓国漁民26名が死傷する米軍竹島爆撃事件が起きましたが、日本では知られておりませんでした。

韓国の日帝被害者人権特委委員長 崔鳳泰 弁護士を代表とする有志と、遺族の方々80名は毎年6月8日犠牲者を追悼、平和を祈る慰霊祭を開催しています。

この度、崔鳳泰 弁護士から、「このままでは第三次世界大戦、核戦争になる可能性も出てきた共に戦前責任を果たしたい」という念いから、慰霊祭への追悼メッセージ依頼がありました。

ウクライナ戦争の激化と北朝鮮の度重なるミサイル実験から終末時計90秒が発表された今、天の時地の利人の和が整い対立の文明から世界人類共生の文化を生み出すさきがけを務める時が来たと認識、追悼メッセージを快諾致しました。

2023年5月19日～5月21日、人類史上初めて原爆が投下された、重要な歴史を持つ広島市で、沢山の国を招いて行われたG7広島サミットが開催されました。

広島・長崎の原爆投下を受けた1945年8月15日正午の天皇陛下のポツダム宣言受諾放送がなければ、出雲地域、宍道湖・中海・大山圏は壊滅的な大攻撃を受けていたと思われます。

周辺には爆弾庫などの関連施設が整備され、海軍の航空技術を統括する最高機と言われた、3人乗り大型急降下爆撃機 銀河が40機、人間爆弾と言われた、特殊滑空機 桜花 も配備され、一気に西日本最大の特攻軍事拠点になりました。

更に、配備された銀河は、終戦間際の7月、大社基地を出発して竹島を標的として繰り返し爆撃訓練を行っていた記録があります。

1948年6月8日沢山の韓国漁民の方々が命を落とした米軍竹島爆撃事件の3年前、大社基地を発進した銀河は米軍と同じことをしていました。決して忘れてはいけない歴史が大社基地にはあります。

この大社基地跡の遺跡群は、戦前の物では全国でも例がない現状をとどめる貴重な場所で、戦争遺構として、平和学習に活かすべきと、出雲市や若槻真治さんが代表をつとめられる戦後史会議・松江などの地元の団体が、未来に対する自分たちの責任と、大社基地を戦争遺構として、調査・整備・保存することを求めて様々な活動をされていますが、この土地の所有者である国は、ほとんどを民間事業者に売却、今年1月から住宅展示場として戸建て住居が次々と建設され、大々的に基地跡地に立つ住宅を売りにした宣伝広告を展開、あっという間にごく一部を残し、取り壊されてしまいました。

大社基地跡地近くに、半導体産業にはなくてはならない村田製作所 日本最大の工場があり、住宅需要が高まっている背景があります。

戦争中、米子基地の後、大社基地に実際に勤務され昭和20年の8月6日7日8日3回銀河を見送られたのが、大社基地で気象将校をされていた9月11日に100歳を迎えられる 増田善信 気象博士にはZOOMでスピーチをして頂く予定です。

世界の皆さんと共に、対立の文明から共生の文化を生み出す議論が深まり広がる事を念じて、米軍竹島爆撃事件の慰霊祭が行われる6月8日にあわせ、日本で唯一縁結びの地 出雲、宍道湖・中海・大山圏の役割を世界の縁結びの地にすべく、太陽ホールを起点に全国世界をZOOMで結び、仏教僧侶を招き、世界中の戦争犠牲者を慰霊し未来を拓く特別国際ZOOM式典を開催します。



## 追悼メッセージ

本日は、ご遺族並びに関係の皆様ご参列のもと、1948年6月8日独島（竹島）爆撃事件で犠牲になられた韓国漁民の方々の慰霊祭が執り行われるにあたり幾多の苦難を乗り越えてこられたご遺族の皆様に深甚なる敬意と、犠牲になられた方々の御霊に、小松電機産業 人間自然科学研究所 会長兼社長として謹んで哀悼の誠を捧げます。

第二次世界大戦後、朝鮮半島で体制の違いがぶつかり、多くの尊い命と貴重な財産が失われ分断、今日に至っています。

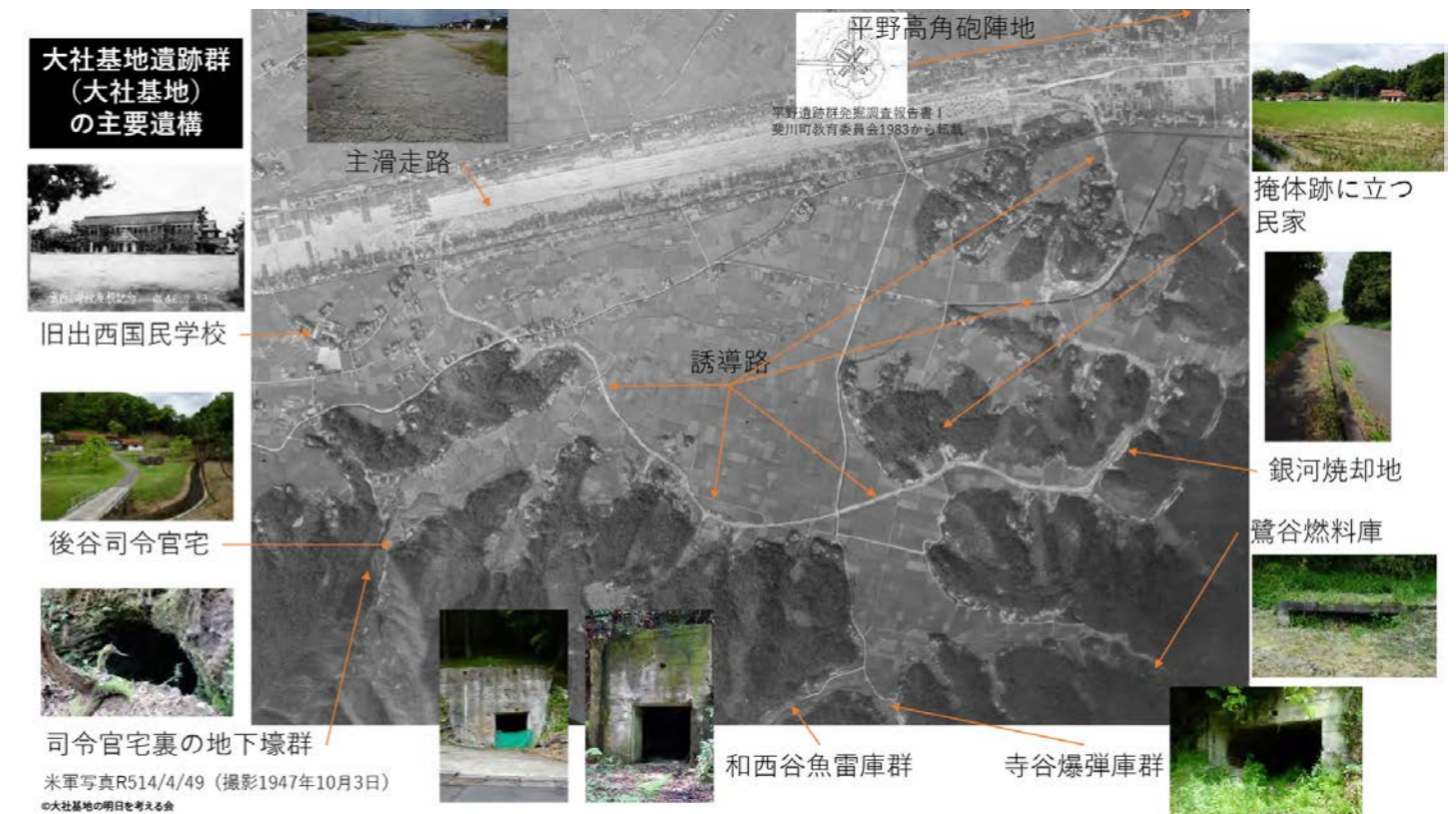
2000万年前にユーラシア大陸の東端の大規模な地殻変動で、朝鮮半島と日本列島が生まれ、暖流が北上する呼称と所属で問題になっている日本海と島々が生まれました。

そして20万年前アフリカで誕生した人工二足歩行生命体の人類は、火と言葉と文字を進化させ、「対立の文明から共生の文化」を生み出すか、人類滅亡の第三次世界大戦かの分岐点にきています。

世界終末時計90秒の今、共に戦前責任を果たそうというデグ弁護士協会の崔鳳泰弁護士の呼びかです。本日の韓国・日本同時慰霊祭を通じて世界100年の平和事業家20人に選ばれ、アジアで存命のただ一人の立場として朝鮮半島の対岸八雲立つ出雲で僧侶を迎え、全世界の戦争犠牲者を慰霊する式典を行い、経緯と現状と立場を積極的に受け止め健康・環境・平和はひとつの言葉を全世界に呼びかけます。

関係者の皆様に、厚く御礼申し上げます。

小松電機産業 人間自然科学研究所  
会長兼社長 小松昭夫







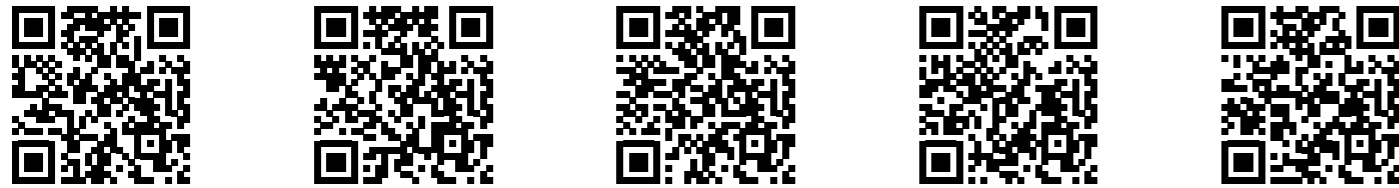




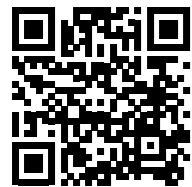




おはようサンデーダイジェスト 旧日本海軍大社基地に関する放送



2023年6月4日 テーマ：光  
 2023年5月28日 テーマ：効果  
 2023年5月21日 テーマ：わがまま  
 2023年3月5日 テーマ：気持ちの高ぶり体験  
 2023年1月29日 テーマ：優先



2023年1月15日  
 テーマ：距離アレコレ



2023年5月21日  
 G7 広島サミット開催に伴い、岸田文雄内閣総理大臣と韓国の尹錫悦大統領は広島平和記念公園内にある韓国人原爆犠牲者慰霊碑を訪れ、献花並びに黙祷を行った。韓国の現職大統領が訪問したのは初めてのこと。

山陰中央新報 2023年(令和5年)1月29日(日曜日) 18

## [ガーデンシティ出西] 造成完了!

# 全64区画 分譲開始

夢のマイホーム! 憧れの家も理想の土地もすべてここで見つかります。  
 “夢”を探す冒険へ

**ご挨拶**

この度、地域の方々や地元企業のご芳情により、「ガーデンシティ出西」の造成が完了し、無事に分譲を開始することができましたことを心より御礼申し上げます。これもひとえに皆様のお力添えあつてのことと改めまして感謝いたしております。今後とも変わらぬご愛顧のほど、なにとぞよろしくお願いいたします。

株式会社アリオン  
 代表取締役 池田 斉

■開発主体  
**株式会社 アリオン**  
 出雲市今市町1238番地2 TEL (0853) 23-0011

**山陰最大級!**  
 モデルハウス17棟一挙公開

2023年6月から  
 分譲型総合住宅展示場  
 TSK住マイルスクエア・出雲  
**[ガーデンシティ出西]**  
 オープン

イベント盛りだくさん  
 乞うご期待!!

■施工 地域社会の発展と豊かな郷土づくりを目指す

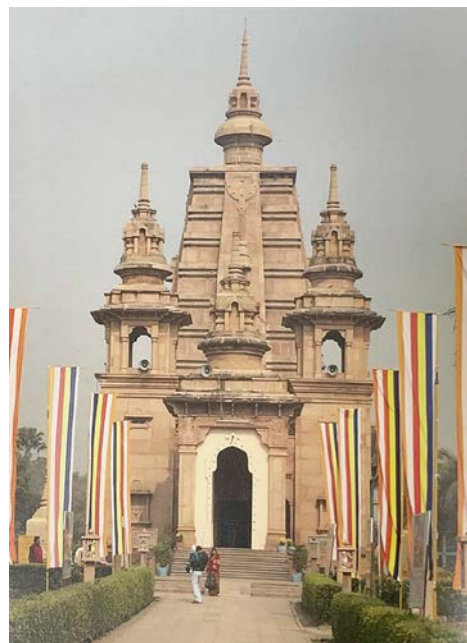
**株式会社 フクダ**  
 代表取締役社長 福田 弘道 出雲市斐川町沖洲1080 TEL (0853) 72-0201

<p>■コンクリート二次製品納入</p> <p><b>八東コンクリート工業株式会社</b>              代表取締役 永瀬 伸二              松江市宍道町佐々布1032 TEL (0852) 66-0322</p>	<p>■上水道工事設計施工</p> <p><b>島根水道株式会社</b>              代表取締役社長 田本 稔              松江市宍道町佐々布213番地25 TEL (0852) 66-0041</p>	<p>■解体工事</p> <p><b>有限会社 ニシコオリ</b>              代表取締役 錦織 壮司              出雲市浜町100番地1 TEL (0853) 22-6568</p>
<p>■舗装工事</p> <p><b>ヒカワ工業株式会社</b>              代表取締役 福田 美樹              出雲市斐川町沖洲922 TEL (0853) 72-6119</p>	<p>■開発行為申請手続業務・登記測量業務</p> <p><b>行政書士 加藤俊彦事務所</b>              行政書士 加藤 俊彦              土地家屋調査士 加藤 敦久              出雲市渡橋町574番地1 TEL (0853) 21-4649</p>	<p>ガーデンシティ出西の              分譲開始をお慶び申し上げます。</p>



野生司 香雪 その生涯とインドの仏教壁画 壁画完成 80 周年を記念して

2016年12月8日発行 著者：溝渕茂樹 中村義博 構成・編集：生田要助 発行所：株式会社 イクタ 野生司香雪画伯顕彰会



インド聖地サルナート(釈尊初説法の地)の仏教寺院が、長年日本に呼びかけてきた83年前に日本画家、野生司香雪が描き遺した仏伝・釈尊一代記。寺院の名は初転法輪寺(ムラガンダークティー・ビハーラ)といい、仏教が生まれた国でありながら仏教が数百年間途絶えてしまったインドでの仏教復興を志すインド大菩提会が昭和6年に建立し、日本に壁画の揮毫を呼びかけてきました。関係団体、学者らが協議し日印民間文化交流として昭和7年に画伯が派遣され、助手の河合志宏氏の協力を得て足かけ5年の苦節の末に全長約44m、高さ4m余りの日本画の仏伝の大壁画を完成させました。



**中村 元** 1912～1999  
島根県松江市生まれ

慈悲の光を放つ仏伝画(一部抜粋)

わたくしは、画伯の絵にひかれ、東京の仏教伝道協会にて複製した涅槃図を自宅の仏壇にかかげ、毎日拝んでいる。

いまここに画伯の画集が、画伯と御縁の深い信濃毎日新聞社によって、刊行されることになったのは無上の喜びである。譬えようの無いほど有意義なこの事業に、わたくしも御縁をいただいたことを喜ぶ。どうか世の人々にも見て味わって頂きたいものである。



壁画スライド動画  
Youtube 1分



八雲立つ出雲から 健康・環境・平和はひとつ 朝鮮半島と日本列島の使命 特別国際 Zoom 式典



鬱陵島での慰霊祭映像 [Youtube 40分]

天気の影響で竹島・独島で慰霊祭を行うことができず鬱陵島で予定より早い、9時40分から慰霊祭を開催。  
映像の29分50秒～32分30秒間、小松社長の慰霊メッセージを崔弁護士が代読されている様子が観られます。



竹島・独島  
ライブ映像





八雲立つ出雲から 健康・環境・平和はひとつ 朝鮮半島と日本列島の使命 特別国際 Zoom 式典





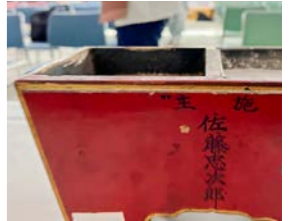
八雲立つ出雲から 健康・環境・平和はひとつ 朝鮮半島と日本列島の使命 特別国際 Zoom 式典



曹洞宗 臥龍山宗淵寺 板倉省吾 住職による法要



小松電機産業 人間自然科学研究所 創業者 小松昭夫は松江工業高校機械科を 1963 年 3 月に卒業、高根県唯一の上場会社 佐藤造機株式会社「現 三菱マヒンドラ農機株式会社」(インド 中財閥 マヒンドラグループ)に入社。  
佐藤造機は農業機械発明の父といわれる佐藤忠次郎氏(1887～1944 年 東出雲町出身)が 1914 年(大正 3 年)6 月サトー式稲扱機で創業。  
小松昭夫が焼香している中央に置かれた焼香台は、宗淵寺に佐藤忠次郎氏が寄贈。



入社 4 年目、原良悦係長の指導、2 人の後輩と共に開発した最新鋭のテラー型耕運機。その後、世界最小コンバイン開発プロジェクトに、上司の反対を押し切り立候補、秘策を練り、焼結金属工業(現:SMC)、横浜ゴム、カヤハ工業、東洋工業等たくさんの会社の前例のない協力を得て、世界最小全面刈り歩行兼用コンバイン・ハーベスタ・不整地運搬機を心血を注いで開発、現在の浅野歯車製作所のミッション事業に繋がっている 1971 年佐藤造機倒産で退社、大阪に居を移し、辯天宗(山口仁一氏)、関西設計工務、高千穂技工、四柳商事に縁を得て、どんな国際・国内情勢でも潰れない創業事業家の資質を身に着けるために 2 年間修行。  
1971 年 会社更生法申請(早川種三財人)の翌年、退職後発表されたコンバインの CM





八雲立つ出雲から 健康・環境・平和はひとつ 朝鮮半島と日本列島の使命 特別国際 Zoom 式典



増田善信 気象博士 (99歳) 講演



元農協観光 永島邦子氏



元一知百貨店社長 申村勝輔氏



独立言論フォーラム編集長 木村朗氏



東京オペラ協会会長 石多エドワード氏



オーストリア国家公認ガイド イップ帯子氏



戦後史会議・松江代表 若槻真治氏



元ソニー、株式会社ワンダーワークス代表取締役 田村慎吾氏



小松コリア共同代表 尹熙竣氏





20230728 終戦 70 年追記 20230912 北朝鮮潜水艦追記

朝鮮戦争は、1950年(昭和25年)6月25日~1953年(昭和28年)7月27日の休戦協定署名まで、3年1ヶ月に及んでいます。朝鮮戦争による犠牲者を、国別、年代別、発生地域別などの観点及び日本人の参加などについての観点から、ネット記事とか文献等で確認させていただきました。今のところ細かなデータはなかなか把握できませんでした。日本人の参加についてのデータも少ないですが、以下に 報告させていただきます。

また、1953年の朝鮮戦争の休戦から27日で70年。関連の記事をNo.48以降に転載 追記させていただきます。

No.52以降に、朝鮮戦争当時に関連する「三千人のオモニ・田内千鶴子」、「金王朝の歴史」シリーズ、満州皇農隊女学生、北朝鮮 「戦術核攻撃潜水艦」の記事を追記させていただきます。

No.	内容	備考
01	<p>朝鮮戦争戦況図</p> <p>中華人民共和国 1949(昭和24)年10月1日建国</p> <p>朝鮮民主主義人民共和国 1948(昭和23)年9月9日建国</p> <p>大韓民国 1948(昭和23)年8月15日樹立</p> <p>民間死傷者 北朝鮮 406,000 名 韓国 1,062,000 名 北朝鮮・中国軍 1,347,000 名 韓国軍 415,004 名 アメリカ軍 54,246 名 その他国連軍 2,143 名</p> <p>軍人の被害 北朝鮮 600,000 名 韓国 810,000 名</p> <p>工場などの被害 北朝鮮 8,700 名 韓国 17,000 名</p> <p>数字は、1954年4月22日現在のアメリカ国務省推定。</p>	朝鮮戦争戦況図



02	<b>朝鮮戦争の被害</b>			<b>朝鮮戦争と日本</b> アメリカでは、日本も朝鮮戦争に参戦させるべきだという意見が強かった。しかし、講和条約調印を目前に控えあくまでも戦後復興を優先する吉田茂首相は、これを拒否し続けた。やがて折衷案として上陸作戦でのLST（Landing Ship Tank:戦車揚陸艦）の操縦要員の派遣と、機雷の掃海作業を担うこととなった。もともと朝鮮半島の海岸線をよく知る日本にはうってつけの役割である。その結果、海上保安庁に特別掃海隊（能勢隊・山上隊）が編成された。
	民間死亡者	北朝鮮	406,000名	
		韓国	1,062,000名	
	軍人戦死者	北朝鮮・中国軍	1,347,000名	
		韓国軍	415,004名	
		アメリカ軍	54,246名	
	その他国連軍	2,143名		
家屋の被害	北朝鮮	600,000戸		
	韓国	610,000戸		
工場などの被害	北朝鮮	8,700棟		
	韓国	17,000棟		

数字は、1954年4月22日現在のアメリカ国務省推定。

**地図と写真でみる 半藤一利「昭和史 戦後篇 1945-1989」**

2022年7月27日 初版第1刷発行

編者 株式会社 地理情報開発  
 発行人 下中美都  
 発行所 株式会社 平凡社

03	<b>朝鮮戦争の犠牲者</b>				2005年戦火の中の朝鮮資料
	国名	死者数	負傷者および行方不明者数	全体	
	オーストラリア	339	1,245	1,584	
	ベルギー	97	355	452	
	カナダ	309	1,235	1,544	
	<b>中国</b>			<b>900,000</b>	
	コロンビア	140	517	657	
	エチオピア	120	536	656	
	フランス	288	836	1,124	
	ギリシャ	169	545	714	
	オランダ	111	593	704	
	ニュージーランド	31	78	109	
	<b>北朝鮮</b>			<b>520,000</b>	
	ノルウェー	3			
	フィリピン	92	356	448	
	南アフリカ	20	16	36	
	<b>韓国</b>	<b>415,004</b>	<b>428,568</b>	<b>843,572</b>	
	ソ連	299			
	タイ	114	799	913	
	トルコ	717	2,413	3,130	
英国	670	2,692	3,362		
<b>米国</b>	<b>29,550</b>	<b>106,978</b>	<b>136,978</b>		
(参考) 合計	448,073	547,762	2,415,983		

世界歴史叢書  
現代朝鮮の興亡  
——ロシアから見た朝鮮半島現代史  
2013年6月25日 初版第1刷発行

著者 A・V・トルクノフ  
V・I・デニソフ  
VI・F・リ  
監訳者 下斗米 伸夫  
発行者 石井 昭男  
発行所 株式会社 明石書店

出典：I・M・ポポフ、S・Y・ラブレノフ V・N・ボグダノフ『戦火の中の朝鮮』（漢文）、2005年、517頁

04	<b>朝鮮戦争 児島襄(著) 昭和52年3月30日発行より</b>		朝鮮戦争 児島襄(著) 昭和52年 3月30日 発行
	朝鮮戦争のバランス・シートは、文字通りに過酷である。米軍側発表の集計によれば――、		
	<b>〔動員した地上兵力〕</b> （註、米陸軍省発表、カッコ内は第八軍発表で、民間人、空軍などを含めている）		
	1)1951年6月末=554,577人(585,291人)	内訳、米軍253,250人、韓国軍273,266人、その他国連軍28,061人	
	2)1952年6月末=678,051人(816,058人)	内訳、米軍265,864人、韓国軍376,418人、その他国連軍35,769人	
	3)1953年7月末=932,539人(1,168,981人)	内訳、米軍302,483人、韓国軍590,911人、その他国連軍39,145人	
	<b>〔損害〕</b>		
	1) 人的損害=996,937人(死傷、捕虜、行方不明を含む)	うち米軍は戦死33,629人、負傷103,284人、行方不明または捕虜5,178人 計142,091人	
	2) 物的損害=	A、艦船=沈没5、破損87 B、飛行機=喪失1,986(うち、米軍機1,834機、また事故によるもの945機)	
	<b>〔戦果〕</b> （推計）		
	1) 殺傷=中国軍約900,000人、北朝鮮軍520,000人 計1,420,000人		
	2) 撃墜、撃破(米極東空軍による)= 飛行機976機、戦車1,327輛、自動車82,920輛、機関車963輛、貨車10,407輛、舟艇593隻、その他		
	<b>〔戦費〕</b> （推計）=約830億ドル		
	<b>〔弾薬消費量〕</b> =(1953年7月末まで)		
	小火器(小銃、機銃、拳銃)弾2,823,365発、手榴弾12,812,178発、105ミリ砲弾28,220,439発、60ミリ迫撃砲弾11,168,014発、80ミリ迫撃砲弾12,055,806発・・・、その他計100,471,780発、2,091,718トンほかに海軍の砲弾4,069,626発、空軍、海軍、海兵隊による爆弾564,436トン、ロケット弾578,789発、機銃弾238,657,100発、ナバーム弾32,357トン、発煙弾55,797発が加わる。		
	<b>中朝軍側は、味方の損害は発表せず、北朝鮮『祖国解放戦史』が次のように「戦果」だけを公表している。</b>		
	1) 殺傷および捕虜=1,093,839人(うち米軍397,543人、韓国軍667,293人、その他国連軍29,003人)		
	2) 捕獲兵器=飛行機11、戦車374、自動車9,239、火砲6,321、砲弾483,260発 弾丸21,245,071発、その他		
	3) 飛行機=撃墜5,729、撃破6,484		
	4) 艦船=撃沈327(うち船舶163)、撃破225(うち船舶132)	そのほか多数の資材を破壊したと発表されている。米軍側の発表と対比すると、人的、物的戦果の双方ともに食い違いが目立つが、中朝軍側からはその数字の根拠を示す資料は明らかにされていない。	
ただ、中朝軍側の人的戦果、いいかえれば国連軍側の人的損害は、内容は大幅に相違するが総数では、ほぼ実数に近いといえるかもしれない。			



韓国側発表によれば、

韓国軍の損害は戦死41万5千人、負傷および行方不明約42万9千人、計84万4千人という。

前述した国連軍死傷者のうち、米韓軍をのぞく国連軍死傷者は約1万7千人であるから、この韓国側発表の数字と米軍死傷者数とともに合計すれば、百万人をこえ、中朝軍側の数字に近くなる。

ということは、米軍が推算する中朝軍側の被害数も極端には食い違わないとも考えられるわけで、そうであれば、朝鮮戦争における彼我の損害は約2百40万人とみこまれる。

太平洋戦争における日本軍の損害のうち、戦死者は約2百50万人と数えられている。

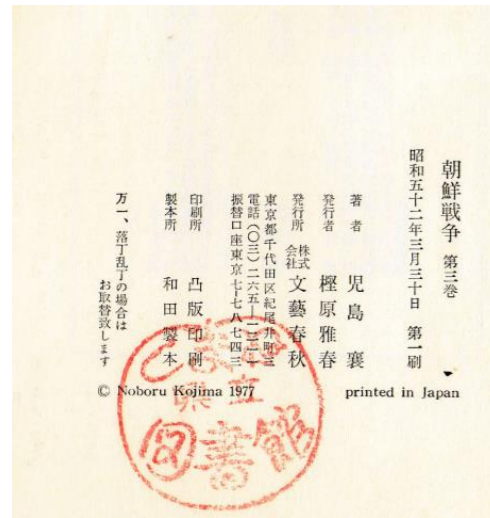
負傷者その他をふくめてではあるにせよ、朝鮮戦争の被害はかつて日本が体験した戦争の惨禍に匹敵するのである。

日本にとっても、朝鮮戦争の意味はめざましいものがある。戦争の経緯をたどる中でしばしば触れたように、国連軍の中心である米軍の朝鮮戦争における戦略の基本は、日本防衛であった。

日本自体は戦争の当事者ではなかったが、一部の日本国民は戦争に参加している。元山沖の掃海、また仁川上陸作戦のときの沖仲士三千九百三十六人その他である。十三億二千三百万ドルの「特需」は、いわゆる「ドッジ・プラン」による安定恐怖に足をふみいれかけていた日本経済を一気に好況に転換させた。

第一次大戦当時似て、戦争に参加せずに「戦争で繁栄する」端緒をつかむことになったのである。

しかも、「特需」は米軍の厳格な査定の網をくぐりぬける必要があったため、否応なく技術水準の向上もたらされ、商品の国際競争力が醸成されて、そのこの高度成長の基盤にもなった。



# 数字で見た朝鮮戦争

米陸軍の『朝鮮戦争史』は、朝鮮戦争を「アメリカが初めて体験した宣戦布告なき近代的限定戦であった」と総括したが、犠牲もまた大きかった。以下は米軍側発表によるその集計である。

【人的損害】 九九万六千九百七十七人(死傷者。捕虜・行方不明者を含む)、うち米軍の戦死者は三万三千二百九十九人・負傷者一〇万三千八百八十八人・行方不明者または捕虜五万一千七十八人

【物的損害】 ①艦船、沈没五・破損八七 ②飛行機、喪失一九八六(うち米軍機一八三四機、事故によるもの九四五機)

【戦果―推計】 ①殺傷、中国軍約九〇万人・北朝鮮軍約五十二万人、計約一四二万人 ②撃墜・撃破・撃沈、飛行機九七六機・戦車一三二七両・自動車八万二千九二〇両・舟艇五九三隻など

【戦費―推計】 約八三〇億ドル

韓国側の発表によれば、韓国軍の損害は戦死者約四一万五〇〇〇人・負傷者および行方不明者約四二万九〇〇〇人

一方、中国・北朝鮮側は味方の損害は発表せず、戦果だけを公表した。以下は北朝鮮の『祖国解放戦史』による集計である。

【殺傷および捕虜】 一〇九万三千八百九十九人(うち米軍三九万七五四三人・韓国軍六六万七千九百九十三人・その他国連軍二万九〇〇三人)

【飛行機】 撃墜五七二九機・撃破六四八四機

【艦船】 撃沈三二七隻(うち船舶一六三三)・撃破二二五隻(うち船舶一三三)

そして、一九五〇年から五一年にかけての一年間に、四回にわたって南下と北上をくり返す戦火にさらされた韓国的一般市民の死傷者は、四六万九〇〇〇人。うち、死者は少なくとも一七万人と米軍は推定している(見島襄『朝鮮戦争』Ⅲによる)。

## 朝鮮戦争略年表

- 1945.8.15 米大統領トルーマン、在朝鮮日本軍の降伏武器解除は、三八度線以北はソ連軍、以南は米軍の担当と命令。
- 47.8.26 米ソ合同委員会で、ソ連代表、米ソ両軍同時撤退を提案。
- 10.18 米、ソ連提案を拒否(10.22ソ合同委員会議決)。
- 48.5.10 南朝鮮軍機無期休戦。
- 8.15 大韓民国樹立宣言。
- 9.9 朝鮮民主主義人民共和国成立。
- 12.26 ソ連軍、朝鮮艦隊を終了。
- 49.6.29 米軍、韓国から撤兵完了(約五〇〇人の軍顧問を残す)。
- 50.1.12 米國務長官アチソン、西太平洋におけるアメリカの防衛線はアリューシャン―日本―沖繩―フィリピンを結ぶ線と演説。
- 1.26 米韓相互防衛援助協定締結。
- 5.30 韓国総選挙実施、イ・スンマン派大敗。
- 6.25 全明三八度線全域で南北朝鮮軍、全面的な戦闘状態に入る。北朝鮮軍、三八度線を越えて南へ進軍。午後二時、国連安全保障理事会開会(ソ連欠席)、北朝鮮に対し敵対行為の即時中止を要求する米決議案を採択。
- 6.27 トルーマン、米海空軍に朝鮮出兵を命令(6.28マッカーサーに作戦行動の責任を付与)。
- 6.28 北朝鮮軍、ソウルに入城。
- 6.29 板門および小倉・八幡・門司・戸畑市に空襲警戒警報。
- 6.30 トルーマン、米陸軍の韓国出兵を命令。
- 7.7 国連安全保障理事会、米軍による国連軍指揮を決定(7.8トルーマン、マッカーサーを国連軍総司令官に任命)。
- 7.16 韓国政府、大邱に移る。
- 8.18 韓国政府、大邱から釜山に移る。
- 9.15 国連軍、仁川に上陸して反撃を開始。
- 10.7 国連軍三八度線を突破して北進。
- 10.20 国連軍、ピョンヤンを占領。
- 10.25 中国人民義勇軍、朝鮮戦線に出兵(11.8中国公表)。



- 51.1.4 北朝鮮中国軍、ソウルに突入。
- 3.24 マッカーサー、中国本土攻撃も辞さないと言明。
- 4.11 マッカーサー、解任。後任リッジウェイ中将。
- 4.23 北朝鮮・中国軍、三八度線突破。
- 5.24 国連軍、三八度線突破。
- 6.23 ソ連国連代表マリック、朝鮮休戦を勧告。
- 7.10 開城で朝鮮休戦会議始まる(戦闘は継続)。
- 10.25 朝鮮休戦会議、板門店で再開(開戦)。
- 52.2.21 新華社、米軍が北朝鮮・中国東北に計八回と報道。
- 5.7 巨済島に収容中の中国・北朝鮮軍捕虜、収容所長を監視し、捕虜虐待・自由意志送還の停止を要求。
- 6.23 米空軍、鴨綠江近くの水豊ダムを爆撃。
- 53.6.8 捕虜送還協定に署名。
- 6.18 イ・スンマン、反共捕虜二万七〇〇〇人を釈放。
- 7.27 休戦協定署名午後一〇時、戦闘行為終了。



北朝鮮の民間人の被害者数は記載がありません。軍の被害者の数も全くバラバラです。そこで、「朝鮮戦争」の通史的書物を調べてみると、民間人の被害者数が出ている本は、ほとんどありません。実は本を書く時には「絶対、ウィキペディアを引用するな、引用しただけで、その本の価値は下がる」といわれるのですが、そのウィキペディアを見てください。

韓国軍は約二〇万人、アメリカ軍は約一四万人、国連軍全体では三六万人の死傷者を出し

別に民間人の犠牲者数を採りましたが、見つかりません。別の百科事典を見ました。「日本大百科全書（小学館、一九八七年）の「朝鮮戦争」の項には、次の記載があります。

国	死亡	負傷
軍隊	172,837人	825,043人
連合国側（計）	137,100人	709,975人
韓国軍	33,629人	103,284人
米軍		
その他	1420,000人	
北朝鮮	900,000人	
中国		

「朝鮮戦争では、始めた時と、休戦協定の締結時では何も変わらなかった。X十万の兵士が死に、X百万の一般市民が犠牲になって、その結果、政治的には南北朝鮮を分断する三十八度線はそのまま。一体この戦争の意義は何だったのだろうか」

「朝鮮戦争では世界的権威とされる『ブリタニカ百科事典』（一九七四年）の「朝鮮戦争」の項目には、犠牲者数として次の数字が掲示されていました。

毛沢東の息子さん 戦死

ピカソの絵画《朝鮮の虐殺》を思い浮かべました

私はピカソが好きです。特に「青の時代」が好きです。したがって画集などでピカソの絵は見てもいいのですが、でもピカソに《朝鮮の虐殺》という作品があることを、この本を書くにあたり調べてみるまで、知りませんでした。

朝鮮戦争で、北朝鮮市民の虐殺については、二つの報道があります。一つは「信川虐殺事件」、今一つは国連軍の生物兵器の使用です。まずこの二つの出来事を見てみます。

この記述が特異なのは、「朝鮮戦争」の項目全体の引用源はのべ三〇〇を数えるのに、「犠牲者数」に関する情報源は一つしかないことです。それだけ、信頼できる情報源が少ないということでしょう。

暗澹たる気持ちになりました。なぜ戦死者や民間人犠牲者数に関心を払ってこなかったのでしょうか。これだけ多くの犠牲者を出しているのに、戦死者の中に誰がいたかになると毛沢東の息子、毛岸英の名前が出てくるくらいです。

た。北朝鮮軍および中華人民共和国の義勇軍も多くの損害を出した。しかしこれらの推計は発表者によって数値にかなりの差がある。

アメリカ国防総省によれば、アメリカ軍は戦死者三万三千八百六十六人、戦闘以外での死者は二八三〇〇人、戦闘中行方不明者は八一七六六にのぼる。また約二四万五〇〇〇から四一五〇〇〇人への韓国内閣一般市民の犠牲が明らかにされ、戦争中の市民の犠牲は一五〇万から三〇〇万（多くの推計では約二〇〇万）と見積もられている。これに対して、中華人民共和国と北朝鮮は約三九万のアメリカ軍兵士、六六万の韓国軍兵士、二万九〇〇〇の国連軍兵士を戦場から「抹消」したと推定している。

また西側の推定によれば中国軍は一〇万から一五〇万人（多くの推計では約四〇万人）、二二万四〇〇〇から五二万人（多くの推計では五〇万人）の死者を出している。一方中華人民共和国側の公式発表によれば、北朝鮮軍は二九万人の犠牲を出し、九万人が捕らえられ、「非常に多く」の市民の犠牲を出したとされ、中国軍については戦死者一四万四〇〇〇人、戦闘以外での死者は三万四〇〇〇人、負傷者三十四万人、行方不明者七六〇〇〇人、捕虜二万二四〇〇〇人となっている。これらの捕虜のうち約一万四〇〇〇〇人が中華民国へ亡命し、残りの七一一〇〇人は本国へ送還された。毛沢東の息子一人毛岸英も戦死した。（二〇〇〇年五月二〇日現在）

朝鮮戦争の正体 孫崎亨 著  
なぜ戦争協力の全貌は隠されたのか  
令和2年7月10日 初版第1刷発行  
著者 孫崎 亨  
発行者 辻 浩 明  
発行所 祥伝社

[https://www.hns.gr.jp/sacred\\_place/warcasualty.html](https://www.hns.gr.jp/sacred_place/warcasualty.html)  
戦争による国別犠牲者数 - 人間自然科学研究所 (hns.gr.jp)

戦争による国別犠牲者数

注：戦争の犠牲者数については、調査主体や調査時期によって数字が異なります。本資料に掲げた数字は、『日本の侵略と膨張』（吉岡吉典・新日本出版社）や、『一九九五年八月十五日』（朝日新聞社）、インターネット情報などをベースに、各種調査の中でより大きな数字を参考情報として記載したものです。

◇日清戦争：1894年7月～1895年3月：の死者

国	死者数	備考
日本	1万3800人	清
清	3万5000人	清軍の死亡者は不明な点多い

◇日露戦争：1904年2月～1905年9月：の死者

国	死者数	備考
日本	11万5600人	ロシア帝国
ロシア帝国	4万2600人	

日清戦争

日露戦争

◇第1次世界大戦：1914年7月～1918年11月：の死者

国	死者数	備考
連合国側		
ロシア	170万人	
フランス	135万8000人	
イギリス	90万8000人	
イタリア	65万人	
アメリカ	11万7000人	
ルーマニア	33万6000人	
セルビア	4万5000人	
ベルギー	1万3800人	
ギリシャ	5000人	
ポルトガル	7200人	
モンテネグロ	3000人	
日本	300人	動員兵力80万人 人的損害の比率0.2%
小計	約514万3000人	
同盟国側		
ドイツ	177万4000人	
オーストリア＝ハンガリー	120万人	
トルコ	32万5000人	
ブルガリア	8万8000人	
小計	約338万6000人	
合計	約852万9000人	

第1次世界大戦



## ◇第2次世界大戦：1939年9月～1945年9月：の死者

枢軸国側	死者数	市民の死者数	計
日本	230万人	80万人	310万人
ドイツ	422万人	267万人	689万人
オーストリア	25万人	93万人(うちユダヤ系市民65万人)	118万人
イタリア	30万人	13万人	43万人
その他	163万人		163万人
小計	約1205万人		
連合国側			
ソ連	1360万人	700万人	2060万人
中国	350万人	971万人	1321万人
ポーランド	12万人	591万人(内ユダヤ系市民270万人)	603万人
ユーゴスラビア	50万人	121万人	171万人
フランス	20万人	40万人	60万人
イギリス	14万人	24万人	38万人
アメリカ	29万人		29万人
その他	78万人		
小計	約4360万人		
<b>合計</b>	<b>約5565万人</b>		
アジア・太平洋各国			↑上記の国を除く
朝鮮	20万人		
台湾	3万人		
フィリピン	111万人		
ベトナム	200万人		ホーチミンの主張では1944年末から1945年にかけてベトナム北部で200万人が餓死
ビルマ	15万人		
マレーシア・シンガポール	10万人		
インドネシア	400万人		
インド	150万人		
オーストラリア	2万3000人		
ニュージーランド	1万2000人		
合計	912万5000人		

第2次  
世界大戦

## ◇東西ドイツの分断

1945年、第二次世界大戦に敗北したドイツはオーデル・ナイセ線以東の、東プロイセンやシュレジエン地域を完全に喪失した。これにより、戦前の領土の25%を失うこととなった。さらにはアメリカ、イギリス、フランス、ソビエト連邦の四カ国に分割占領され(連合軍軍政期)、1949年、ボンを暫定的な首都とするドイツ連邦共和国(西ドイツ)とベルリンの東部地区(東ベルリン)を首都とするドイツ民主共和国(東ドイツ)に分裂した。

	面積	人口	備考
西ドイツ(ドイツ連邦共和国)	248,717km <sup>2</sup>	63,254,000人 (1990年)	
東ドイツ(ドイツ民主共和国)	108,333km <sup>2</sup>	16,111,000人 (1990年)	
統一ドイツ(ドイツ連邦共和国)	357,121 km <sup>2</sup>	8033万人 2011年	1945年以前 447,745 km <sup>2</sup>

※1945年9月17日から、ベルリン南西ポツダムにて、依然交戦中の日本の終戦と日本降伏後の処理を協議するポツダム会談が行われた。イギリスのウィンストン・チャーチル首相、4月12日のルーズベルト大統領の急死に伴い、副大統領から昇格・就任したアメリカのハリー・S・トルーマン大統領、ソビエト連邦のヨシフ・スターリン首相が出席した。この会談で日本に対し降伏を勧告するポツダム宣言の発表と、ドイツの戦後分割統治が取り決められたポツダム協定の締結が行われた。降伏した枢軸国の将兵はシベリアなどに送還されて強制労働させられるとともに、新たに戦勝国の領土となった地域からは1200万人を超えるドイツ人、ポーランド人、ユダヤ人が追放され、200万人以上が命を落とした。

東西ドイ  
ツの分断

## ◇朝鮮戦争：1950年6月～1953年7月：犠牲者

	総数	軍	民間	備考
韓国	約240万人	98万7000人	143万人	
朝鮮	約292万人	92万6000人	200万人	
南北合計	約532万人 (内死者350万人)			当時の人口3500万人のうち6人に1人が犠牲になった
国連軍	約15万人			内14万人が米軍
中国	約90万人	18万3000人	72万人	

朝鮮戦争  
犠牲者

## 【参戦国一覧】

## \*国連軍[22カ国]

アメリカ合衆国：兵力25万3300人、

イギリス：兵力1万5700人、

フランス共和国：兵力7400人、

カナダ：兵力5400人、

大韓民国：兵力98万人、

オランダ王国：兵力7200人、

ベルギー王国：兵力5600人、

ルクセンブルク大公国：兵力400人、

ギリシャ共和国：兵力1000人、

オーストラリア：兵力900人、

ニュージーランド：兵力800人、

トルコ共和国：兵力4600人、

タイ王国：兵力1100人、

フィリピン共和国：兵力1100人、

コロンビア共和国：兵力1100人、

南アフリカ共和国：兵力800人、

エチオピア：兵力1200人、その他

\*朝鮮民主主義人民共和国：兵力135万人、

中華人民共和国[抗美援朝義勇軍]兵力100万人前後、

ソビエト連邦(実戦参加は無いが、金日成に武器を援助している。また、ソ連軍パイロットが戦っていたという情報もある。)

朝鮮戦争  
参戦国  
一覧






13	<p>◇南北朝鮮の分断</p> <table border="1" data-bbox="219 142 1003 342"> <thead> <tr> <th></th> <th>朝鮮戦争当時</th> <th>現在</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大韓民国</td> <td>2500万人</td> <td>5000万人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>朝鮮民主主義人民共和国</td> <td>1000万人</td> <td>2000万人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>戦前の朝鮮半島</td> <td></td> <td></td> <td>1910年：1313万人 1942年：2553万人</td> </tr> </tbody> </table> <p>◇大規模な人口移動</p> <p>朝鮮戦争の悲惨さとして指摘される点は、膨大な規模の離散家族の発生である。南北に引き離された離散家族の数を正確に集計することは不可能に近い。しかし、韓国の社会学者たちの推計によると、南朝鮮から北朝鮮に移住または拉致された人数は約30万人、北朝鮮から南に脱出してきた人数は45万人から72万人の間と推計される。これを合計すると75万人から100万人前後の人口が移動したことになる。</p> <p>一般的には、北から南に移住した避難民は約300万人、離散家族の数は約1,000万人にのぼるといわれる。これは、朝鮮戦争によって、大がかりな人口移動が発生したことを意味している。</p>		朝鮮戦争当時	現在	備考	大韓民国	2500万人	5000万人		朝鮮民主主義人民共和国	1000万人	2000万人		戦前の朝鮮半島			1910年：1313万人 1942年：2553万人		
	朝鮮戦争当時	現在	備考																
大韓民国	2500万人	5000万人																	
朝鮮民主主義人民共和国	1000万人	2000万人																	
戦前の朝鮮半島			1910年：1313万人 1942年：2553万人																
14	<p>◇ベトナム戦争：1960年12月～1975年4月：犠牲者</p> <table border="1" data-bbox="189 779 973 884"> <thead> <tr> <th></th> <th>総数</th> <th>戦死者</th> <th>行方不明者</th> <th>民間人死者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南ベトナム側</td> <td>約335万6000人</td> <td>28万5000人</td> <td>149万人</td> <td>158万1000人</td> </tr> <tr> <td>北ベトナム側</td> <td>約478万1000人</td> <td>117万7000人</td> <td>60万4000人</td> <td>300万人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【戦力】</p> <table border="0" data-bbox="189 953 1187 1241"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>*南</p> <p>延べ2,000,000人(1968)</p> <p>南ベトナム軍(ベトナム共和国)1,400,000</p> <p>アメリカ軍548,383</p> <p>韓国軍50,000</p> <p>タイ軍22,000</p> <p>フィリピン軍6110(10,000?)</p> <p>オーストラリア軍49,968</p> <p>ニュージーランド軍2500</p> </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 20px;"> <p>*北</p> <p>延べ1,260,000人(1968)</p> <p>北ベトナム軍(ベトナム民主共和国)280,000</p> <p>南ベトナム解放民族戦線800,000</p> <p>ソ連軍3,000</p> <p>北朝鮮軍600</p> <p>中国人民解放軍(高射2個師団)60,000(?)</p> </td> </tr> </table>		総数	戦死者	行方不明者	民間人死者	南ベトナム側	約335万6000人	28万5000人	149万人	158万1000人	北ベトナム側	約478万1000人	117万7000人	60万4000人	300万人	<p>*南</p> <p>延べ2,000,000人(1968)</p> <p>南ベトナム軍(ベトナム共和国)1,400,000</p> <p>アメリカ軍548,383</p> <p>韓国軍50,000</p> <p>タイ軍22,000</p> <p>フィリピン軍6110(10,000?)</p> <p>オーストラリア軍49,968</p> <p>ニュージーランド軍2500</p>	<p>*北</p> <p>延べ1,260,000人(1968)</p> <p>北ベトナム軍(ベトナム民主共和国)280,000</p> <p>南ベトナム解放民族戦線800,000</p> <p>ソ連軍3,000</p> <p>北朝鮮軍600</p> <p>中国人民解放軍(高射2個師団)60,000(?)</p>	
	総数	戦死者	行方不明者	民間人死者															
南ベトナム側	約335万6000人	28万5000人	149万人	158万1000人															
北ベトナム側	約478万1000人	117万7000人	60万4000人	300万人															
<p>*南</p> <p>延べ2,000,000人(1968)</p> <p>南ベトナム軍(ベトナム共和国)1,400,000</p> <p>アメリカ軍548,383</p> <p>韓国軍50,000</p> <p>タイ軍22,000</p> <p>フィリピン軍6110(10,000?)</p> <p>オーストラリア軍49,968</p> <p>ニュージーランド軍2500</p>	<p>*北</p> <p>延べ1,260,000人(1968)</p> <p>北ベトナム軍(ベトナム民主共和国)280,000</p> <p>南ベトナム解放民族戦線800,000</p> <p>ソ連軍3,000</p> <p>北朝鮮軍600</p> <p>中国人民解放軍(高射2個師団)60,000(?)</p>																		
15	<p>人間自然科学研究所は日本国・出雲の人類史における現代の地政学的使命を感じ、「対立の文明から共生の文化へ」をキーワードに、周辺諸国及び現代史において災難を与えたアジアの国々、関係諸国との信頼関係のプラットフォーム構築に努めてきました。</p> <p>詳しくはホームページを御覧ください。</p> <p><a href="https://www.hns.gr.jp/">https://www.hns.gr.jp/</a></p>																		
16	<p><a href="#">朝鮮戦争による死者は、どれ位ですか？ - 特に犠牲者が多く出... - Yahoo!知恵袋</a></p> <p>2013/3/19 19:22</p> <p>朝鮮戦争による死者は、どれ位ですか？</p> <p>ベストアンサー 2013/3/19 20:57</p> <p>特に犠牲者が多く出たはずの中国・北朝鮮の政府発表が信憑性に乏しいため真実の姿は未だに闇の中で、国連軍側の推計しかありません</p> <p>それによると米軍兵士の戦死行方不明は45000、韓国軍65000 その他3000、対する人民解放軍は人海戦術を採ったために500000 北朝鮮軍は290000 という大量の戦死者を出したようです</p> <p>それに加えて戦場が激しく移動したために、一般市民が大量に巻き込まれて北側で250000 韓国側で1330000の死者という地獄のような状況となりました</p>																		

17	<p><a href="#">戦闘の死傷者数一覧 - Wikipedia</a></p> <p><a href="#">南北 375 万人死亡した朝鮮戦争 終戦宣言が期待されるも数歩後退に - 北朝鮮ニュース   KWT (koreaworldtimes.com)</a></p> <p>カテゴリ: ニュース 配信: 2021/01/30 投稿: 千歳 悠</p> <p>1953年から休戦状態が続く朝鮮戦争韓国・大田(テジョン)で北朝鮮軍の進軍に備える米機動部隊 出典 Ed! [Public domain], via Wikimedia Commons</p> <p>1953年から休戦状態が続く朝鮮戦争</p> <p>朝鮮戦争は、1950年6月25日に旧ソ連の支援を受けた北朝鮮軍が北緯38度線を越えて南下したことから始まった戦争だ。一時期、北朝鮮軍はソウルを占領するなど一気に韓国南部まで進行したものの、9月に米国を中心とした国連軍、韓国軍による仁川上陸作戦が行われた。</p> <p>この作戦の成功とその後の北進により、今度は北朝鮮が逆に追いつめられた。その上で、中国が北朝鮮を支援するために参戦したことで、戦況は38度付近で膠着(こうちやく)状態となった。1953年に7月27日に休戦協定が成立。しかし、現在でも終戦していない。</p> <p>北朝鮮 250 万人・韓国 125 万人の死者を出す</p> <p>朝鮮戦争における韓国の戦死者は約25万7000人に上り、一般市民の被害に関しては99万人に達した。北朝鮮では戦死や負傷、疫病などによる死亡人数は約250万人に達するなどまさに両国の存亡を掛けた戦いとなった。</p> <p>朝鮮戦争は朝鮮半島を北緯38度線を休戦ラインとして、南北分断国家となり、民族統一が困難な状態に陥っている。1953年に休戦となった後は、米国は韓国と米韓相互防衛条約を結んだ上で、在韓米軍が駐留を継続している。</p> <p>また、米国を中心とした国連軍が韓国を支援したにも関わらず、中国が支援した北朝鮮が互角以上の戦いを繰り広げた。そのため、結果として毛沢東を中心とした中国共産党指導部の国内外に対する権威が高まったとも言われる。</p>	
18	<p>朝鮮戦争が日本へ与えた影響</p> <p>朝鮮戦争は、米国が冷戦構造の中でソ連・中国との対決姿勢を一段と強めることになり、対日政策の転換につながっている。</p> <p>日本の戦後の占領政策としては、民主化と軍備廃止の方針が取られていたが、1951年に米国と日本との間で日米安全保障条約が結ばれた。</p> <p>日米安全保障条約の下で日本に対する政策は、共産主義化を防止するために再軍備を行わせる政策に転換している。その方針により、後に自衛隊となる警察予備隊が設置された。</p> <p>こうした米国の方針転換により、日本の再軍備が開始され、朝鮮戦争に日本国内の基地から向かう米軍に対して、日本は軍需物資を提供した。</p> <p>戦況が進むにつれて日本国内の各種企業に対する米軍の発注が増加し、「朝鮮特需」などと呼ばれる日本経済が戦後の不況から立ち直るきっかけの1つとなった。</p> <p>総じて、朝鮮戦争は関連諸国の経済や関係性に様々な影響を与えたと言えるものだった。</p>	
19	<p>休戦68年を迎える現在の朝鮮戦争</p> <p>2020年で朝鮮戦争から70年が経過した。終戦宣言への期待が高まった時期もあったが、現在は数歩後退して先が見通せない状態だ。</p> <p>韓国は南北融和のための努力を呼びかけているものの、北朝鮮は「南北共同連絡事務所」の爆破を行うなど強硬な姿勢を崩していない。</p>	



	<p>また、米朝の交渉は足踏み状態であり、北朝鮮の非核化は進んでいない。こうした状況から判断すると、朝鮮戦争の終結には、まだまだ時間がかかりそうだ。</p> <p>千歳 悠 4年ほど活動しているフリーライター。金融、IT、国際情勢など日々情報を追いかけている。趣味は読書と動画視聴。</p>	
20	<p><a href="#">【朝鮮戦争とは】分かりやすく解説!!原因や死者数・日本への特需・休戦協定など   日本史事典.com   受験生のための日本史ポータルサイト (nihonsi-jiten.com)</a></p> <p>2018年12月3日</p> <p>(休戦協定締結の様子 出典: Wikipedia)</p> <p><b>朝鮮戦争の被害の概要</b></p> <p>朝鮮戦争は北朝鮮 29万人、中国軍 13万5000人が戦死。毛沢東の長男もこの朝鮮戦争で亡くなっています。</p> <p>一方、韓国 28万人、アメリカ 4万人、そのほか国連軍合わせて 1800人が戦死してしまいます。朝鮮戦争は痛み分けという形で終わりましたが、さらにその上で民間人が北朝鮮、韓国合わせて 167万人という朝鮮半島に多大なる被害を出してしまいました。</p> <p>※推計は発表者によって数値にかなりの差があります。</p>	毛沢東の長男戦死
21	<p>朝鮮戦争の日本への影響</p> <p><a href="#">「朝鮮戦争での中国人民志願軍の死者数は 18 万人」の新説 = 従来発表から半減 - 中国 (recordchina.co.jp)</a></p> <p>「朝鮮戦争での中国人民志願軍の死者数は 18 万人」の新説 = 従来発表から半減 - 中国 Record China 2010年6月28日(月) 18時47分</p> <p>26日、国防大学教授の徐焯少将はこのほど、朝鮮戦争で死亡した中国人民志願軍の兵員が 18万人前後だったとの研究を発表した。写真は昨年4月、丹東市の朝鮮戦争記念館。</p> <p>2010年6月、国防大学教授の徐焯 (シュー・イエン) 少将は、朝鮮戦争で死亡した中国人民志願軍の兵員が 18万人前後だったとの研究を発表した。26日、人民網が伝えた。</p> <p>【その他の写真】</p> <p>徐少将の研究は雑誌「文史参考」に掲載されたもの。改革開放まで中国政府は朝鮮戦争における死者数を公開せず、ゆえに一部では過大な数字もささやかれていた。改革開放後、歴史資料の公開が進み、1980年代には 36万人死亡という数字が発表された。ただしこの数字は志願軍司令部が算出した兵員純減数でしかない(前線に送り込み、帰還しなかった兵員の合計)。徐少将は、医療部門の正確な死者数統計と病院の負傷者統計とをまとめ、戦闘及び事故での死亡 11万4084人、負傷 38万3218人(同一人物が2回負傷した場合、2人とカウントされる)、後方での入院治療 45万5199人(重複カウントの可能性あり)、戦場での行方不明者 2万5621人との数字を導き出した。また、医療部門の統計によると、病院内で負傷者 2万1679人が死亡、1万3214人が病死したという。</p> <p>上記統計の死者数は合計で 14万8977人。ただしこの数字には行方不明者中の死者、戦場での労働者は含まれていない。徐少将によると、朝鮮戦争記念館が各地域から収集した統計によると、1990年代時点での朝鮮戦争烈士(戦争に命をささげた人)が 17万16669人。その後、追加もあり、現在では 18万3108人に増えている。</p> <p>これらの統計を考慮すれば、朝鮮戦争での中国人民志願軍の死者数は従来を大きく下回る 18万人前後だと徐少将は結論づけた。(翻訳・編集/KT)</p>	

22	<p> <b>サンデー毎日: 朝鮮戦争の「掃海」で殉職 極秘、にされた21歳</b> ... <a href="https://weekly-economist.mainichi.jp/articles/20230327/...">https://weekly-economist.mainichi.jp/articles/20230327/...</a></p> <p>ウェブ 2023年3月27日・特別連載・サンデー毎日が見た100年のスキャンダル/54 「専守防衛」の国是が揺らいでいる。その軍事力増強議論の渦中にある自衛隊がまだ発足していない1950(昭和25)年、米軍指揮下で機雷除去という「戦闘行為」を命じられた海上保安庁の掃海隊員が殉職した。平和憲法施行後の「戦死者」...</p> <p><b>衆 朝鮮戦争で「戦死」した日本人がいる事実   Web Voice</b></p> <p><a href="https://shuchi.php.co.jp/voice/detail/6722">https://shuchi.php.co.jp/voice/detail/6722</a></p> <p>ウェブ 2019年8月19日・とくに朝鮮戦争では、日本は、朝鮮出撃の基地となつたほか、多数の日本人が直接戦場に派遣させられ朝鮮戦争に協力させられて、すくなくとも犠牲者も出ている。しかるにその実態はいままであきらかになつていない。そこで、朝鮮戦争のさ...</p>	
23	<p>朝鮮戦争の「掃海」で殉職 極秘、にされた21歳の死 1950(昭和25)年・最後の戦死者、</p> <p> 2023年3月27日</p> <p></p> <p>特別連載・サンデー毎日が見た100年のスキャンダル/54</p> <p>「専守防衛」の国是が揺らいでいる。その軍事力増強議論の渦中にある自衛隊がまだ発足していない1950(昭和25)年、米軍指揮下で機雷除去という「戦闘行為」を命じられた海上保安庁の掃海隊員が殉職した。平和憲法施行後の「戦死者」は嚴重に封印された。</p> <p>1962年4月1日号の本誌記事</p>	
24	<p>週刊エコノミスト Online</p> <p>朝鮮戦争の「掃海」で殉職</p> <p>極秘、にされた21歳の死 1950(昭和25)年・最後の戦死者、2023年3月27日</p> <p>1962年4月1日号の本誌記事</p> <p>特別連載・サンデー毎日が見た100年のスキャンダル/54</p> <p>「専守防衛」の国是が揺らいでいる。その軍事力増強議論の渦中にある自衛隊がまだ発足していない1950(昭和25)年、米軍指揮下で機雷除去という「戦闘行為」を命じられた海上保安庁の掃海隊員が殉職した。平和憲法施行後の「戦死者」は嚴重に封印された。</p> <p>〈ある夫人の如きは、赤ん坊を抱いて駆けつけてきて(中略)「どうしても行くと云うのなら、この子を海に捨て、私も死にますッ」と悲痛な声で息巻いて手こずらしている夫人もいた〉</p> <p>家族の緊迫した場面を描く筆の主は、海上保安庁第5管区海上保安本部で航路啓閉部長を務めた能勢省吾氏だ。78(昭和53)年の手記「朝鮮戦争に出動した日本特別掃海隊」にある一文である。能勢氏は50年10月、第2掃海隊指揮官として朝鮮半島東岸、元山(ウォンサン)沖の掃海業務に従事した。「掃海」とは海中に仕掛けられた機雷を掃海艇と呼ばれる船で捜索、除去する作業だ。</p> <p>同年6月、北朝鮮軍が北緯38度線を越えて南侵し、朝鮮戦争が始まった。国連軍の主力である米軍は元山上陸を図ったが、付近海域にある機雷が障害だった。そこで白羽の矢が立ったのが、占領下にあった日本の海上保安庁の掃海部隊だ。</p> <p>3年前に戦争放棄を定めた日本国憲法が施行されていた。戦域の掃海は戦闘行為である。</p> <p>「日本特別掃海隊」は吉田茂首相の了解を経て極秘に編成された。冒頭のやりとりは夫が戦地に向かうと漏れ聞き、岸壁に駆けつけた妻たちが船を降りてと叫ぶ一コマだ。そんな場面は見なかったとする証言(城内康伸『昭和二十五年 最後の戦死者』)もあるが、隊員自身も複雑な思いだったのは確かだろう。</p>	



掃海隊派遣を「秘話」として伝える本誌『サンデー毎日』62年4月1日号の記事で、能勢氏はこう回想している。〈もし仕事私たちに許された限度を越えるものだったら、みんなと帰国しようと思いました。艇長たちも不安だったようで、出港前になんども会議を開きました。が結局、まあ行ってみてからのことだ、ということになりました〉

10月8日、能勢氏が率いる2番隊が下関から出動した。掃海は38度線以南、戦闘が行われない港湾に限るとされていた。だが米軍指揮下で掃海した元山沖は38度線の北、砲弾が飛び交う戦場だった。そして同17日、一隻の掃海艇が機雷に触れ沈没。21歳の中谷坂太郎さんが死亡（行方不明）し、18人が重軽傷を負った。

掃海継続に反対する声が沸騰した。能勢氏は配下の3隻を連れ、帰国を決断した。自らは元海軍中佐、掃海隊員も全て元軍人だけに持ち場を離れる重みは承知の上だろう。〈人の命をもうこれ以上失いたくない、そんな気持ちでいっぱいだった〉(本誌同号)という能勢氏は帰国後、艇長3人とともに職を解かれた。

**白木の箱「特攻隊とかかわらない」**

中谷さんの死は掃海隊の戦地派遣も含めて公にされなかった。前掲『昭和二十五年 最後の戦死者』によると、遺族を訪ねた米軍将校は「瀬戸内海で殉職したことにしてくれないか」と求めたという。54年1月、国連軍司令官だった米国のマッカーサー元帥が元山上陸作戦で日本の掃海艇使用を認めたという報道をもとに国会で追及された吉田首相は「私には現在記憶がございません」と白を切った。

講和条約を締結して「独立」を果たそうとする政府に派遣を拒む選択肢はなかった。経緯が明らかになったのは、当時の海上保安庁長官だった大久保武雄氏が78年、回想録『海鳴りの日々』を著したのがきっかけだ。中谷さんは79年、国から戦没者叙勲を受けた。

本誌記事は同書や前出の能勢氏手記など資料がそろわない中で「抹殺、された挿話として書かれた。改めて読み直すと事実と異なる記述もある。それでも、遺骨の代わりに写真が一葉入った白木の箱を開けて〈まるで戦時中の特攻隊員とかかわらないじゃないか〉と思ったという犠牲者遺族のつぶやきは、今なお生々しい肉声として伝わってくる。

(ライター・堀和世) ほり・かずよ

1964年、鳥取県生まれ。編集者、ライター。1989年、毎日新聞社入社。ほぼ一貫して『サンデー毎日』の取材、編集に携わる。同誌編集次長を経て2020年に退職してフリー。著書に『オンライン授業で大学が変わる』(大空出版)、『小ぐま物語』(Kindle版)など

25 [朝鮮戦争に関するデータ\(被害状況、死傷者数、戦争の規模が数値かグラフで分かるもの\)を探している。\(死... | レファレンス協同データベース \(ndl.go.jp\)\)](#)

26 [朝鮮戦争 \(y-history.net\)](#)

世界史の窓 世界史用語解説 授業と学習のヒント appendix list

**朝鮮戦争**

1950年6月、南北に分裂された朝鮮半島で勃発した戦争。北朝鮮の南下から始まり、アメリカが南を支援して盛り返し、後半は中国軍が北を支援して参戦、53年に北緯38度線で休戦協定が成立した。冷戦下のアジアにおける実際の戦争となり、日本にも大きな影響を与えた。戦争は休戦中にすぎず、南北は未だに分裂され、対立が続いている。

朝鮮は1945年8月15日、日本の植民地支配から解放されたが、東西冷戦が進行する中で、ほぼ北緯38度線に沿って南北に分割された。1948年に北には朝鮮民主主義人民共和国、南には大韓民国という別個の国家が成立し、北は金日成の率いる朝鮮労働党のもとで社会主義体制をとり、南は李承晩大統領の親米政権のもとで資本主義体制をとるという二陣営が直接対立する場となった朝鮮半島で、1950年6月25日に正式に戦争が勃発した。

南北いずれが先に仕掛けたか、議論があったが、現在は北朝鮮の金日成が、中国革命に倣って朝鮮半島でも社会主義による統一国家の建設を目指し、武力統一をはかったものと考えられている。北朝鮮軍の侵入に対して、韓国軍を「国連軍」の軍旗を掲げたアメリカ軍が直接支援し、さらには後半には北朝鮮人民軍から義勇兵が北朝鮮に参戦し、内戦にとどまらない国際的な戦争となった。両軍は、第二次世界大戦後のもっとも深刻な戦闘を繰り返したが膠着がつかず、1953年に北緯38度線で両軍が停戦したまま休戦協定が成立した。現在に至るまで完全な和平には至っていないが、東アジア情勢の最大の不安定要因となっている。

**経緯**

- 北緯38度の線 1950年6月25日、金日成の率いる北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)軍が南進行動を開始し、北緯38度線を越えて韓国に侵入した。国連連合の安全理事会は緊急会議を開催し、即時停戦と北朝鮮の撤退勧告を決議した。この時、常任理事国のソ連は中国代表団の拒絶で他の4常任理事国と対して安保理をボイコットしたため、ソ連抜きで安保理決議となった。アメリカのトルーマン大統領は緊急を要すると判断してアメリカ軍を単独で派遣することを決定、日本駐留のアメリカ軍に出動を命じた。

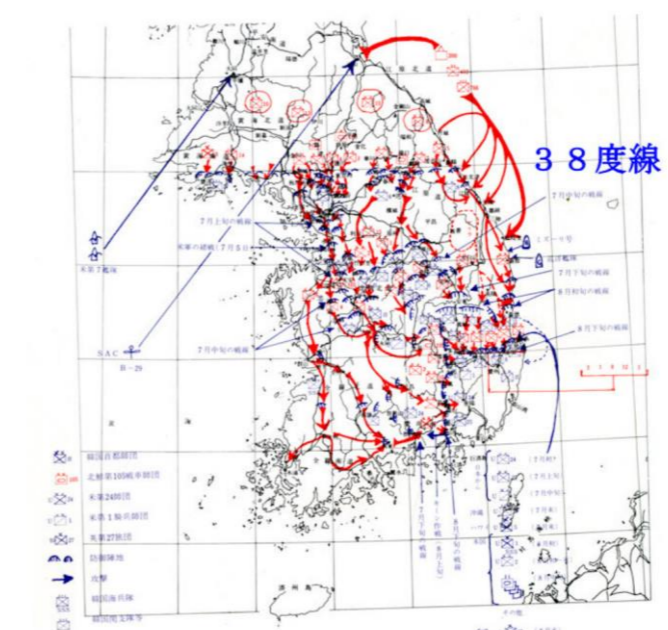
27 戦争の惨禍

朝鮮戦争の戦死者の数ははっきりしないが、ロシア史料では北朝鮮、中国の死傷者は200万~400万、韓国40万、アメリカ14万といわれる。アメリカの推定では、中国兵90万、北朝鮮兵45万が死傷。約40万の国連軍兵士も死傷。うち3分の1ちかくが韓国兵で、米軍の戦死者は5万4千人であった。ソ連は航空部隊を提供、航空機335機と飛行士120名が失われた。その他、1000万人以上の離散家族を生んだ。

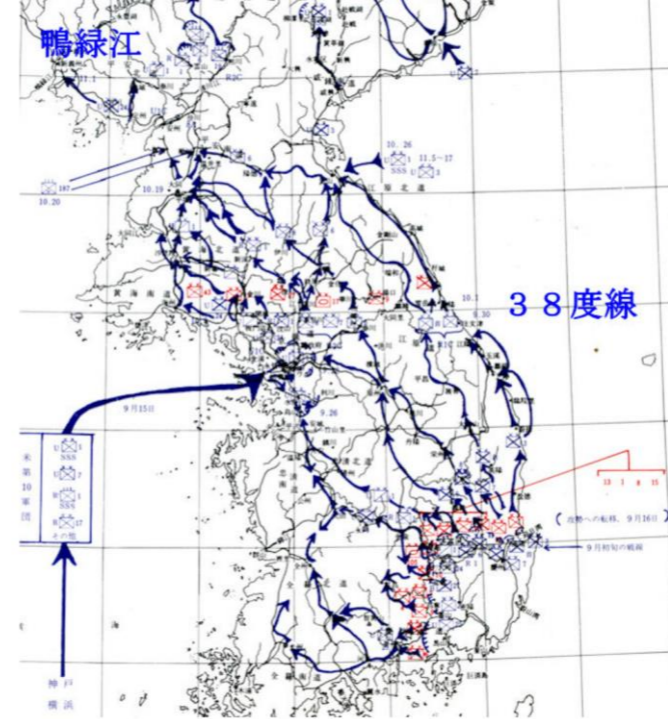
<下斗米伸夫『アジア冷戦史』2002 中公新書 p.82、浜林・野口『ドキュメント戦後世界史』p.74>

28 [朝鮮戦争の推移と韓国の歴史教科書－殺人鬼・金日成と殺人鬼・李承晩の戦争犯罪 \(biglobe.ne.jp\)](#)


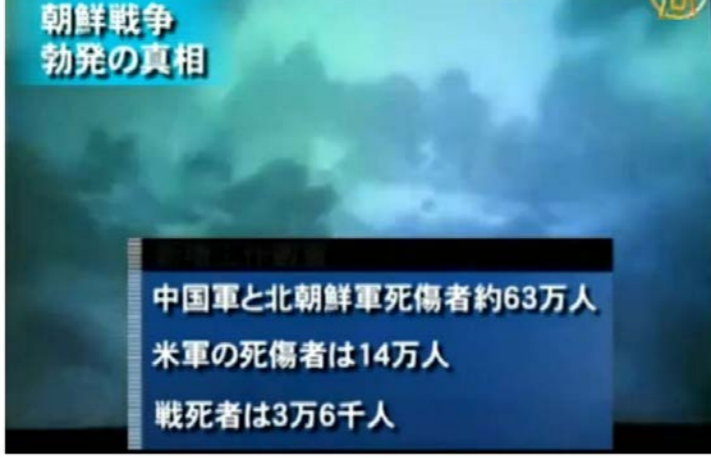
逃げ隠れた李承晩は、武器を持たない自国の一般市民を、平気で虐殺したのである。李承晩は本当に悪い奴であった。



29 [鴨緑江](#)






30	 <p>朝鮮戦争に参加した 約100万人の中国軍兵士のうち 83万が被害を受けた 時事評論家 陳破空</p> <p>中国軍は死亡14万 時事評論家 陳破空</p> <p>負傷・失踪・捕虜25万 時事評論家 陳破空</p>	
31	<p>12月5日には、中国軍は平壤を奪回した。さらに、ソウルも再占領した。あまりにもの大敗北に怒り狂ったマッカーサー元帥は、<b>中国に原爆を投下せよ</b>とトルーマン大統領に迫ったが、あっさり、国連軍最高司令官と日本占領軍最高司令官を解任されてしまう。</p> <p><b>6. 北朝鮮軍、韓国軍、中国軍と国連軍の人的損害</b></p> <p>北朝鮮軍の、戦死者数、約52万人、負傷者数、約41万人といわれる。 韓国軍の、戦死者数・負傷者数は、合わせて約99万人といわれる。 中国軍の、戦死者数は18万4,000人、負傷者数は71万5,900人、捕虜になった者は2万5,600人といわれている。 国連軍の、戦死者数は3万6,813名、負傷者数は11万4,816名、行方不明者は6,198名、捕虜になった者は4,439名といわれている。</p>	
32	 <p>朝鮮戦争 勃発の真相</p> <p>中国軍と北朝鮮軍死傷者約63万人 米軍の死傷者は14万人 戦死者は3万6千人</p>	
33	<p>7. 一般市民、約400万人が死亡 — 金日成と李承晩の戦争犯罪</p> <p>朝鮮戦争の死亡者の数は、韓国約150万人、北朝鮮約250万人、南北朝鮮合わせて約400万人といわれている。、総人口の20%にあたる。 つまり、国民の5人に1人が死亡したことになる。</p> <p>第2次世界大戦の日本の死亡者は約300万人である。総人口の4%である。 朝鮮戦争は、南北殺し合いの、凄まじい戦争であった。</p>	

34	<p><b>(2)米軍史上「最も恥ずべき敗退」</b></p> <p>中国軍が第1次攻勢で大勝利をおさめ、朝鮮半島で「全く新しい戦争」が始まったとの報告を受けても、<b>マッカーサー</b>は、中国軍の戦争遂行能力をまともに評価していなかった。仁川上陸作戦の大成功で、そして破竹の勢いの快速北進でつくられた自信感到り満ちあふれていた。マッカーサーが、「中国軍は私の手の内にある」と言った。中国軍を過小評価してはいけないという忠告を一蹴した。マッカーサーは、相変わらず、過去の実績、独特の自信感到りどっぷり浸っていた。</p> <p>老練な彭徳懐は、マッカーサーの自信および傲慢さを逆手に取ろうと考えた。それで、第2次攻勢を開始するのに先立って、彭徳懐は全軍に、意図的に、大変軟弱に見せよと命令した。すべての部隊は30キロメートルずつ後退し、非常に有利な位置を掌握して、国連軍・韓国軍に打撃を与える一番良い機会を、注意深く待てと指示した。<b>毛沢東</b>もこの作戦を支持した。</p> <p>1950年11月25日から第2次攻勢が開始された。</p> <p>同日、<b>毛沢東の長男・毛岸英</b>が米軍爆撃機が投下したナバーム弾を浴びて、平安北道朔州郡にあった中国人民志願軍の司令部で<b>戦死</b>した。当時、彼は28歳で結婚したばかりだった。彼はロシアに留学した経歴を認められ、彭徳懐の秘書兼ロシア語通訳官として勤務していた。そのため、彼は銃も携帯していなかった。</p> <p> 周恩来を通じて長男の戦死の報告を受けた毛沢東は、しばし息を殺した。 しかし、毛沢東は、すぐ、「戦争中には、誰でも死ぬ可能性があるさ」と短く言った。</p>	毛沢東の 長男・毛 岸英戦死
35	<p><b>毛岸英 - Wikipedia</b></p> <p>朝鮮戦争で彭徳懐のロシア語通訳として従軍中、平安北道昌城郡東倉面大榆里（現在の東倉郡大榆労働者区）において、アメリカ空軍のナバーム弾による爆撃で戦死した。毛沢東は息子の死を1951年1月3日に秘書の報告で知った。</p> <p> 毛岸英の墓は朝鮮民主主義人民共和国平安南道檜倉郡の中国人民志願軍烈士陵园にあり、銅像も存在する。中朝関係を象徴するものとして、北朝鮮の最高指導者でもある金正日やその後継者の金正恩など両国の要人が訪れている。中国側でも、国境の町遼寧省丹東市の市街地を見下ろす丘にある「抗美援朝記念館」に毛岸英の胸像がある。</p> <p><small>中国新聞社 001022 朝鮮 張波 攝 毛澤東之子毛岸英当年在抗美援朝战争中阵亡于美机轰炸，他在朝鲜的陵墓如今时常被献上鲜花，中国各界十月隆重纪念志愿军入朝参战五十周年。</small></p>	毛沢東の 長男・毛 岸英戦死
36	<p><b>朝鮮戦争が朝鮮民族に与えた影響</b></p> <p>極悪非道な戦争犯罪者・金日成の引き起こした朝鮮戦争は、朝鮮民族全体に、歴史上かつてなかった最大の災害を与えた。人的・物的・精神的とあらゆる面において、朝鮮戦争災害はあまりにも大きく、その深刻な後遺症は、休戦後、半世紀以上の歳月が流れ去った、今日の時点に至るも、癒されることなく残っている。</p>	



	<p><b>(1)犠牲者数・被害者数</b></p> <p>先ず指摘されなければならない点は、正確な統計数値の不足である。各種機関や研究者によって、数値に相違がある。</p> <p><b>①韓国側</b></p> <p>韓国軍の犠牲者数・被害者数(死亡・負傷・行方不明)を、国連軍側は、約25万7,000人、共産軍側は、約58万6,000人と発表している。東京の『統一朝鮮新聞』は、1970年6月27日号で、98万8,403人と推定した。</p> <p>数値に相違があることを前提として、先ず、韓国側から考察してみよう。韓国政府資料を援用した『北韓30年史』は、韓国軍は、戦死約14万7,000人、負傷約70万9,000人、行方不明約13万1,000人で、犠牲者数・被害者数の合計は約98万7,000人としている。この数字は『統一朝鮮新聞』の98万8,403人とほぼ一致する。</p> <p>続いて、『北韓30年史』は、韓国側の民間人の犠牲者数・被害者数は、北朝鮮軍に虐殺された者は12万3,936人、その他の死亡者は24万4,663人、負傷者は22万9,625人、北朝鮮に拉致された者は8万4,532人、行方不明者は33万3,122人、北朝鮮軍に強制徴兵された者は約40万人、警察官の死傷者は1万6,816人など、合計約143万人と述べている。</p> <p>このような資料をまとめると、<b>韓国側の犠牲者数・被害者数は、合計約240万人以上</b>にのぼる。</p>	
37	<p><b>②北朝鮮側</b></p> <p>次に、北朝鮮側について考察してみよう。『北韓30年史』によると、北朝鮮軍は、約52万人が死亡した。約40万6,000人が負傷した。民間人の犠牲者数・被害者数は約200万人としている。これらを合計すると北朝鮮側の犠牲者数・被害者数は約292万人にのぼると推定される。</p> <p>一方、『統一朝鮮新聞』は、北朝鮮軍の死亡者数は61万1,206人、民間人の犠牲者数・被害者数は約268万人と集計している。これを合計すると、北朝鮮の犠牲者数・被害者数は約329万人になる。</p>	
38	<p><b>③国連軍側</b></p> <p>他方、国連軍の犠牲者数・被害者数は、約15万人である。そのうち、約14万人が米軍兵士である。『北韓30年史』は、国連軍の戦死者は約3万5,000人、負傷者は、約11万5,000人、行方不明者は約1,500人で、合計で、約15万1,500人と述べている。『統一朝鮮新聞』は、国連軍の戦死者は3万6,813人、負傷者は11万4,816人、行方不明者は6,198人、合計15万7,827と集計している。</p>	

39	<p><b>④中国側</b></p> <p>中国軍の犠牲者数・被害者数は、『北韓30年史』は、約90万人と見ている。『統一朝鮮新聞』は、戦死者18万4,128人、負傷者71万5,872人、行方不明者2万1,836人、合計で92万1,836人と見ている。</p> <p>両者の集計はほとんど一致している。</p>	
40	<p><b>⑤南北あわせた犠牲者数・被害者数</b></p> <p>これら資料を総括すると、南北朝鮮を合わせた朝鮮民族の犠牲者数・被害者数は、何なんと、と532万人にのぼる。当時の南北朝鮮の総人口を約3,000万人と推計するとき、犠牲者数・被害者数は、5.6人当たり1人の割合である。</p> <p>1950年の北朝鮮の人口は約974万人だったが、1953年には849万人に減ってしまった。</p> <p>北朝鮮の人口が減少した重要な原因の一つは、南に避難してきた住民が多かったことである。</p> <p>民間人の犠牲者数・被害者数は、朝鮮半島の歴史上、かつてないほど大きかった。まさに、朝鮮戦争の悲劇であった。</p>	 <p>朝鮮半島と 日本列島の使命</p> <p>中韓軍の2大韓大団に囲まれた 日本・韓国・朝鮮が世界の命運を握っている!</p> <p>人間自然科学研究所 編著 2011年2月発行</p>
41	<p><b>⑥大規模な人口移動</b></p> <p>さらに、朝鮮戦争の悲惨さとして指摘される点は、膨大な規模の<b>離散家族の発生</b>である。南北に引き離された離散家族の数を正確に集計することは不可能に近い。しかし、韓国の社会学者たちの推計によると、南朝鮮から北朝鮮に移住または拉致された人数は約30万人、北朝鮮から南に脱出してきた人数は45万人から72万人の間と推計される。これを合計すると<b>75万人から100万人前後の人口が移動</b>したことになる。</p> <p>一般的には、北から南に移住した<b>避難民は約300万人</b>、<b>離散家族の数は約1,000万人</b>にのぼるといわれる。これは、朝鮮戦争によって、大がかりな人口移動が発生したことを意味している。</p>	





43

朝鮮戦争が引き起こした惨禍（抜粋）  
 出典：朝鮮史研究会編 『朝鮮の歴史』 第329頁 三省堂1995年2月発行  
 朝鮮戦争は、北緯38度線を境に、南への進攻と、北への進攻がくり返されたところから、「アコードオン戦争」と名もついた。  
 南は洛東江から、北は鴨緑江まで、朝鮮半島全体に戦線が動いたため、人的にも物的にも、戦争被害は甚大なものになった。

しかも、国連軍の物量作戦が被害の程度を一層深刻なものにした。  
 国連軍の弾薬使用量は、太平洋戦争における米軍の弾薬使用量を上まわったといわれる。

戦争による犠牲者は、北朝鮮人民軍は、戦死者、約50万8,000人、負傷者、約10万人、中国共産党軍は、戦死者・負傷者合わせて約50万人であった。

一方、韓国軍の戦死者・負傷者は約99万人、米軍の戦死者・負傷者は約39万7,000人、米国以外の国連軍の戦死者・負傷者は29万9,000人に達した。

民間人の犠牲者は、行方不明者を含め、南北合わせて200万人を超えたといわれる。  
 施設の被害をみると、韓国では建物の40パーセント、生産設備の30～75パーセントが破壊され、60万戸の住宅が被害を受けた。

一方、米軍の「絨毯爆撃」を受けた北朝鮮の被害状況は惨憺たるものであった。  
 平壤だけでも60万戸の住宅が焼失した。1953年の北朝鮮の工業生産は1949年の64パーセントに、農業生産は76パーセントにまで落ち込み、多くの北朝鮮国民が、衣食住のすべてにわたって、こと欠く状況であった。

このような戦争被害の深刻さは、相手の体制に対する憎悪を拡大した。  
 南北分断の固定化を一層促進することになった。戦禍によって引き裂かれ、再会の道を断たれた離散家族は、1,000万人にも達したことは、分断の解消を求める声をますます切実なものにする要因になった。  
 朝鮮戦争における米国人の死者は推計で3万3000人、負傷者は10万5000人であった。  
 韓国の死者は41万5000人、負傷者は42万9000人であった。  
 中国と北朝鮮は、その死者数と負傷者数を固く秘匿しているが、米軍当局者は

両国合計で、死者数は約150万人と推測している。

朝鮮戦争は冷戦を熱くした。米国とソ連共産圏との緊張を高めた。  
 アジアで存在感を見せつつあった共産勢力と米国との亀裂を深めた。  
 米国の誤算が中国の朝鮮戦争参戦を招いた後、一段と深刻化する戦いが終わり、軍事休戦が実現した。米国と中国の双方が勝利を主張した。

朝鮮半島の最終的な分割線は開戦前とあまり変わらなかった。  
 米国、中国、韓国、北朝鮮にとって、まったく無益、かつ悲惨な戦争であった。

だが、朝鮮戦争は米国を大きく変えた。米国の対アジア戦略像は変化し、国内の政治状況は大幅に塗り換えられた。

朝鮮半島で戦った米軍兵士たちは、米国国民から疎んじられたと感ずることが多かった。その犠牲は米国国民から感謝されなかった。

重要度の低い遠隔の地、朝鮮半島の戦争であるにすぎない朝鮮戦争には、第2次世界大戦にあったあの栄光と正統性はひとかけらもなかった。

第2次大戦では、米国国民は国を挙げて一つの偉大な目的を共有した。  
 米軍兵士ひとりひとりが、米国の民主主義精神と、至善の米国的価値観を広げ流布する使徒と目されて、米軍兵士の祖国への貢献は高く賞賛された。

いっぽう、朝鮮戦争は退屈な限定戦争であった。そこからは、この先、あまりいいことは何も生まれてこない、と国民はさっさと決めてしまった。

米軍兵士たちが帰還して気がついたのは、かれらの悲惨な体験に、隣人たちが、総じて、さしたる興味を示さないことだった。  
 会話のなかで、朝鮮戦争話はすぐに無用の話題にされた。

家庭内のできごとや、職場での昇進、新しい家屋や新車の購入のほうがもっと興味を引くテーマだった。  
 その原因の一部は朝鮮半島からのニュースが、ほとんどいつも、たいへん暗いからだった。

44 [3分で分かる朝鮮戦争\(2\) 戦争の犠牲者数と映画を簡単解説 \(is-factory.com\)](https://is-factory.com/)

45 [「朝鮮戦争に日本は「参戦」した」ジャーナリスト・西村 秀樹 | 論壇 \(gendainoriron.jp\)](https://gendainoriron.jp/)  
**日本が朝鮮戦争に「参戦」**  
 国連軍司令官のダグラス・マッカーサーは、韓国西海岸の仁川（インチョン、そう日本が江華島事件を起こした港町）上陸作戦を計画する。  
 潮の満ち引きなどの関係から9月15日を決行予定日に決めしたが、そのとき、**大量の兵士、武器弾薬を日本から搬送することを可能にしたのが、日本人の船員**だった。



<p>防衛省の防衛研究所がまとめた研究によれば（『朝鮮戦争と日本』、2013年）によれば、日本人で玄界灘をこえて、国連軍の兵站作業に従事したのはおよそ <b>8000人</b>。</p> <p>このうち、輸送船が機雷に触れて爆発沈没するなど56人が死亡した。また朝鮮西海岸の元山上陸作戦では、日本の海上保安庁の特別掃海隊が出動し、ここでも掃海艇が触雷し、海上保安庁の職員1人が殉職している。</p> <p>この朝鮮戦争開始後わずか半年間しかデータはないものの、<b>船員など8000人の従軍と57人の死亡</b>は、実質的に<b>日本は朝鮮戦争に「参戦」した</b>と表現しても、なにも過大な表記ではないことを示している。これらの事実を日本政府は必死になって隠そうとしてきた。</p> <p>開戦から2年後には、大阪で朝鮮戦争に反対する吹田事件が起きている。戦争に反対する日本の労働者・学生と在日朝鮮人およそ1000人あまりが徹夜でデモし、国鉄吹田操車場になだれ込み、騒擾罪で111人が起訴されたが、永い裁判の結果、全員の無罪判決を勝ち取った事件だ。</p> <p>上述のような歴史を踏まえ、わたしは最近、『朝鮮戦争に「参戦」した日本』（三一書房）を上梓した。中国の満蒙開拓団から中国の解放軍とともに、鴨緑江を越えて朝鮮戦争に参戦した日本人多数のインタビューを含め、詳細はぜひ本書をお読みいただきたい。</p> <div data-bbox="163 961 629 1711" data-label="Image"> </div> <p><b>目次</b>  <b>第一部 三大騒乱事件の一つ、吹田事件</b>  第一章 吹田事件研究会  第二章 吹田事件  第三章 枚方事件  第四章 裁判闘争  <b>第二部 朝鮮戦争と日本</b>  第五章 なぜ朝鮮は分断されたのか。  なぜ日本は分断されなかったのか  第六章 日本が朝鮮戦争に「参戦」した日々  ～八千人の渡韓・五七人の死亡  第七章 玄界灘を渡って「参戦」した日本人  第八章 鴨緑江を渡って「参戦」した  <b>第三部 吹田事件の解放</b>  第九章 在日朝鮮人と吹田枚方事件  第一〇章 至純な歲月</p> <p>三一書房 西村秀樹著 2019.6刊 2700円</p> <p><a href="http://31shobo.com">朝鮮戦争に「参戦」した日本 - 三一書房 - San-Ichi Shobo Publishing Inc. (31shobo.com)</a></p>	
<p>46 <a href="http://sengonet.jp">「殺し、殺された…」朝鮮戦争で闘った日本人 (sengonet.jp)</a></p> <p>ドキュメンタリー「隠された“戦争協力” 朝鮮戦争と日本人」(NHK サイトより)</p> <p>日本人が朝鮮戦争で被害にあった話は聞いていたが、米軍に兵士として参加して相手を殺していた事実が明らかになった。以下は2019年8月18日に放送されたBS1スペシャル「隠</p>	

<p><b>「殺し、殺された…」朝鮮戦争で闘った日本人</b></p> <div data-bbox="1638 168 2220 493" data-label="Image"> </div> <p>ドキュメンタリー「隠された“戦争協力” 朝鮮戦争と日本人」(NHKサイトより)</p> <p>された“戦争協力” 朝鮮戦争と日本人」(NHK)というドキュメンタリーの概要である。</p> <p>「私は北朝鮮兵を殺しました・・・」。その極秘の尋問記録には、これまで隠されてきた日本人の“戦争協力”について告白が記されていた。1950年に勃発した朝鮮戦争。今回、米軍の支援に当たっていた日本人70人の尋問記録をアメリカで発見。朝鮮半島の最前線で、日本人が戦争に関</p> <p>わっていたという記録が初めて明らかになったのだ。尋問後、米軍は一切の口外を禁じ事実を封印していた。歴史の闇に迫るドキュメンタリー。(NHK サイトより)</p>	
<p>47 <a href="http://mod.go.jp">戦史特集『朝鮮戦争と日本』 - 防衛省防衛研究所 (mod.go.jp)</a></p> <p><b>NIDS 防衛研究所</b> <b>朝鮮戦争と日本</b>  National Institute for Defense Studies 2013(平成25)年7月27日は、朝鮮戦争の休戦協定が板門店で締結されてから、ちょうど60年目にあたります。この度、休戦協定60周年の節目に、これまでの防衛研究所における朝鮮戦争に関する調査研究の成果から、特に日本との関連を分析した論文を集大成して、公表しています。</p> <p>目次</p> <p>はじめに 庄司 潤一郎</p> <p>特別寄稿</p> <p><b>朝鮮戦争—日本への衝撃と余波—</b> 赤木 完爾  <a href="http://www.nids.mod.go.jp/publication/mh_tokushu/pdf/mh001_03.pdf">http://www.nids.mod.go.jp/publication/mh_tokushu/pdf/mh001_03.pdf</a></p> <p>第一部 日本の貢献</p> <p>朝鮮海域に出撃した<b>日本特別掃海隊—その光と影—</b> 鈴木 英隆  <a href="http://www.nids.mod.go.jp/publication/mh_tokushu/pdf/mh001_04.pdf">http://www.nids.mod.go.jp/publication/mh_tokushu/pdf/mh001_04.pdf</a></p> <p><b>朝鮮戦争と日本の関わり—忘れ去られた海上輸送—</b> 石丸 安蔵  <a href="http://www.nids.mod.go.jp/publication/mh_tokushu/pdf/mh001_05.pdf">http://www.nids.mod.go.jp/publication/mh_tokushu/pdf/mh001_05.pdf</a></p> <p>朝鮮戦争と日本の港湾—国連軍への支援とその影響— 石丸 安蔵  <a href="http://www.nids.mod.go.jp/publication/mh_tokushu/pdf/mh001_06.pdf">http://www.nids.mod.go.jp/publication/mh_tokushu/pdf/mh001_06.pdf</a></p> <p>朝鮮戦争における後方支援に関する一考察—<b>仁川上陸作戦</b>に焦点を当てて— 田中 明  <a href="http://www.nids.mod.go.jp/publication/mh_tokushu/pdf/mh001_07.pdf">http://www.nids.mod.go.jp/publication/mh_tokushu/pdf/mh001_07.pdf</a></p> <p>第二部 「再軍備」</p> <p>朝鮮戦争と警察予備隊—米極東軍が日本の防衛力形成に及ぼした影響について—葛原 和三  戦後日本の海上防衛力整備(1948～52年)—海上防衛における日米の「役割分担」の起源—  石田 京吾</p> <p>戦後日本の航空兵力再建—米国の果たした役割を中心として— 岡田 志津枝</p> <p>第三部 日本に及ぼした影響</p> <p>朝鮮戦争と日本—アイデンティティ、安全保障をめぐるジレンマ— 庄司 潤一郎</p> <p>朝鮮戦争と日本の対応—山口県を事例として— 庄司 潤一郎</p> <p>朝鮮戦争と日本の対応(続)—山口県を事例として— 庄司 潤一郎</p>	



結果 日付 ↑

▼ 昨日

朝日新聞 [夜ニュー...]  
2023/07/27 20:51 (木) 20:51  
件名: 【そもそも解説】朝鮮戦争の休戦から70年...  
ショイグ国防相を派遣した口 受信トレイ

【そもそも解説】朝鮮戦争の休戦から70年 何で終わってないの？

朝日新聞 [夜ニュースレター] <digital-news@asahi.i  
宛先 akio@komatsuelec.co.jp

このメッセージの表示に問題がある場合は、ここをクリックして Web ブラウザーで表示してください。

本日のナビゲーター

市川美亜子 ゼネラルエディター補佐

70年前のきょう、同じ民族が南北に分かれて戦った朝鮮戦争の休戦協定が締結されました。北朝鮮はこの日を「戦勝記念日」と位置づけており、ロシアの国防相らを招いて盛大な祝賀行事が開かれました。ただ、実際には戦争は「停止」されているだけで、終戦手続きはとられていません。ウクライナで続く戦争には終わりが見えませんが、朝鮮半島でも戦争は終わっていないのです。なぜ戦争は終わらないのでしょうか。「ナビゲーターが選ぶ1本」でご紹介するインタビュー「休戦70年の朝鮮戦争 『終戦宣言』で変えられるもの・変わらぬもの」もあわせてお読みください。

**【そもそも解説】朝鮮戦争の休戦から70年 何で終わってないの？**



朝鮮戦争中の1950年秋、戦車や米兵部隊を満載して仁川上陸作戦に向かう輸送艦隊

米ソの対立を背景に韓国と北朝鮮が戦火を交えた朝鮮戦争は27日、休戦協定の締結から70年を迎えました。「すべての戦闘行為と武力行使を完全に停止する」ことが合意されましたが、あくまでも「停止」であり、終戦の手続きはとられていません。なぜ戦争は終わらないのでしょうか。一問一答形式で解説します。

- Q 朝鮮戦争はなぜ起きたの？**  
A 北朝鮮が1950年6月、武力による南北統一を狙い、突然、北緯38度線を越え韓国側に攻め込んだ。
- Q その後は？**  
A 兵力で勝る北朝鮮軍が当初は優位に立ったが、米軍中心の国連軍が9月、ソウル近くに上陸すると形勢が逆転。北進を続け、一時は中国との国境付近まで押し戻した。それに危機感を抱いた中国が10月に参戦。国連軍を押し返した後、38度線をはさみ、大きな動きは止まった。

**Q なぜ休戦に？**  
A 両軍の多くの兵士が戦死したことや、52年の米大統領選で、戦争の終結を公約にしたアイゼンハワー氏が当選。国際情勢も変わり、休戦の機運が高まった。

**Q 休戦協定の内容は？**  
A 53年7月27日に国連軍、中国軍、北朝鮮軍の代表が協定を交わした。「すべての戦闘行為と武力行使を完全に停止する」ことや軍事境界線を設けることなどが盛り込まれた。韓国は協定に反対して署名しなかった。

**Q 終戦には、どんな手続きが必要？**  
A 戦争を正式に終わらせるには、関係国の間で平和協定のように国際法に基づく条約を結ぶ必要がある。  
その場合、韓国に駐留する米軍の撤退や縮小に関する議論が起きる可能性がある。北朝鮮が核・ミサイルの開発を加速するなか、米軍の撤退や縮小は現実的とはいえ、終戦の見通しは立っていない。

**Q 終戦は難しいんだね。**  
A 2年前、韓国の文在寅（ムンジェイン）大統領（当時）が朝鮮戦争の「終結宣言」を提案した。戦争が終わったと宣言するもので、法的な縛りはない。平和協定ほど難しくはないが、それでも進展しなかった。

**Q 戦争の被害はどれくらい？**  
A 正確な数字は不明だが、数百万人が死亡、別れ別れになった離散家族は1千万人とされている。3年間に及んだ同じ民族同士の戦争は両国に大きな被害をもたらした。（河野光汰）

**ショイグ国防相を派遣したロシア、歓待する北朝鮮 透ける両国の思惑**



平壤で26日、祝賀訪問したショイグ国防相を団長とするロシアの代表団と「武装装備展示会」を参観する金正恩総書記。朝鮮中央通信が配信した=朝鮮通信



<p>ロシアのショイグ国防相が27日、北朝鮮で開かれた朝鮮戦争休戦70周年の祝賀イベントに金正恩（キムジョンウン）総書記とともに出席し、両国の緊密な関係を国内外に誇示した。ウクライナ侵攻が長期化する中、ロシア側には北朝鮮兵器の購入への期待が高まっている。</p> <p><b>26日夜</b>、平壤。軍服姿のショイグ氏は、黒いスーツ姿の金氏自らの出迎えを受け、手を添えられながら赤いじゅうたんの上を歩いた。朝鮮中央通信は、金氏が「武装装備展示会」を身ぶり手ぶりで案内する様子を配信。金氏はミサイルやドローン（無人機）などの武器や軍事装備品を背景に、満面の笑みを浮かべるほどの歓待ぶりだった。</p> <p><b>10年前の休戦60周年式典</b>では、金氏は中国代表団の李源潮・国家副主席に付き添って軍事パレードを閲兵し、厚遇した。今回は、最も大切な賓客が変わったかのようだ。</p> <p>「今日の会談が、国防部門の関係強化に貢献すると確信している」</p> <p>ショイグ氏も、北朝鮮の強純男（カンスンナム）国防相と会談した際にこう応じ、両国の軍事協力が緊密化することに期待を示した。</p> <p>ロシアにとってショイグ氏の派遣は、ウクライナ侵攻に理解を示す数少ない友好国への「破格」の気遣いと言える。</p> <p><b>両国の交流</b>は北朝鮮側の訪ロが多い。ショイグ氏の訪問は2012年の就任以来、初めて。ラブロフ外相でさえ直近の訪問は18年で、その前は09年までさかのぼる。プーチン大統領は1期目の就任直後の2000年だけだ。</p> <p>ロシアが今回北朝鮮に配慮するのは、中国やインドといった伝統的な友好国と比べ、米欧の制裁圧力を気にせずに関係強化できる存在だからだ。昨年10月の国連総会でロシア非難決議に反対したロシア以外の4カ国の一つでもある。</p> <p>特に<b>今回の訪朝</b>では、ロシアが北朝鮮から弾薬などを購入するかに注目が集まっている。ウクライナ侵攻が長期化し、米欧の専門家は、ロシア軍は兵器の補充に問題を抱えていると指摘する。</p> <p>旧ソ連の同盟国を含めて多くの国がロシアへの武器販売に尻込みする中、ドローン（無人機）供与に踏み切ったイランに加え、少しでも武器調達ルートを増やしたいという背景がある。</p> <p>昨年春にもショイグ氏が北朝鮮を極秘訪問し、弾薬やミサイルなどの軍事支援を要請したとの情報が流れたが、ロシア側は否定していた。</p> <p>ロシアの軍事評論家は「北朝鮮の多くの大砲は旧ソ連製で、我々の口径の砲弾を大量に保有している」と指摘。さらに北朝鮮が独自開発した一部の砲弾は「射程も正確性も我々を上回る」と高く評価する。</p> <p>政治評論家セルゲイ・マルコフ氏は「北朝鮮がロシアに砲弾やミサイルを供給する可能性がある」と述べたほか、北朝鮮軍の志願兵がウクライナで戦う可能性さえあるとみている。</p> <p><b>今のロシア</b>にとって、<b>北朝鮮との協力強化</b>はひときわ重要といえる。</p> <p>見返りに、ロシアは国連安保理で北朝鮮に対する制裁決議に反対するほか、食料を提供することができる。</p> <p>ただ、北朝鮮によるロシアへの武器供与は国連の制裁決議に違反するため、武器供給が実現しても、両国が公式に認める可能性は低い。</p> <p>中国にしても、米国との対立を背景に、北朝鮮との関係を利用しようとする点では同じだ。朝鮮戦争に参戦した中国は今回、李鴻忠・共産党政治局員が率いる代表団を平壤に派遣した。</p>
--

<p>北朝鮮の「後ろ盾」とされる中国は北朝鮮が制裁に苦しむ中でも経済的に支えてきたが、核実験については厳しい態度をとり続けてきた。だが、米中対立が先鋭化するのに伴い、中国にとって北朝鮮の外交カードとしての重みは増している。</p> <p>中国は近年、「問題の原因は、北朝鮮の安全保障上の懸念に向き合おうとしない米国にある」との主張を強めている。</p> <p>北京のある外交筋は「米中関係が冷え込むいま、中国は北朝鮮を擁護せざるを得ないし、米国と協調、協力する動機もメリットも中国にはない」とみる。（北京=畑宗太郎、丹東=金順姫）</p>
<p>50</p> <div data-bbox="1647 457 2181 751" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="2190 520 2700 651" data-label="Section-Header"> <p><b>朝鮮戦争休戦70年 中国代表団が北朝鮮に出発 祝賀行事出席へ</b></p> </div> <div data-bbox="2190 703 2700 745" data-label="Text"> <p>2023年7月26日 12時08分 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中国</span></p> </div> <p><b>朝鮮戦争の休戦協定の締結から27日で70年となるのに合わせて、中国の代表団が26日、北朝鮮に向けて出発しました。代表団は祝賀行事に出席するとしていて、核・ミサイル開発を加速する北朝鮮の後ろ盾としての中国の存在感が鮮明になっています。</b>中国共産党の政治局委員で、全人代＝全国人民代表大会の副委員長を務める李鴻忠氏が率いる代表団は、中国も参戦した朝鮮戦争の休戦協定の締結から27日で70年となるのに合わせて、祝賀行事に出席するため、26日から北朝鮮を訪問します。首都 北京の空港では26日朝、代表団の一行が特別機に乗るため、要人用の施設に次々と入りました。北朝鮮が外国の代表団を受け入れるのは、新型コロナウイルスの感染対策として国境管理を厳しくした2020年1月以降初めてです。</p> <div data-bbox="1647 1207 2463 1690" data-label="Image"> </div> <p><b>また、26日付けの朝鮮労働党の機関紙「労働新聞」は、キム・ジョンウン（金正恩）総書記が、朝鮮戦争で戦死した毛沢東の息子の墓に25日献花したと伝え、キム総書記は「両国人民の団結の歴史は後世にしっかり継承される」と強調しました。中国は今回代表団を派遣したロシアとともに、核・ミサイル開発を加速する北朝鮮を擁護していて、後ろ盾としての中国の存在感が鮮明になっています。</b></p>



# 朝鮮戦争休戦70年で北朝鮮の出方は

2023年07月26日(水)

高野 洋 解説委員

1953年の朝鮮戦争の休戦から**27日で70年**です。

相次ぐミサイル発射で再び緊張を高めている北朝鮮は今後どう出てくるのでしょうか。

Q 朝鮮戦争の休戦から70年の節目、北朝鮮はどう位置づけていますか？



A 核兵器を搭載できるアメリカの戦略原子力潜水艦が42年ぶりに韓国に寄港するなど抑止力の強化を進める米韓両国をけん制するとともに、国威発揚や体制引き締めを図る上で重視しています。

1950年に北朝鮮が武力による統一を目指し韓国に侵攻して勃発した朝鮮戦争。

アメリカ軍を中心とする国連軍と韓国軍が北朝鮮軍や中国の人民義勇軍との間で戦火を交え、**3年間に及んだ激戦の犠牲者は300万人以上**とも言われています。

1953年の7月27日に結ばれた休戦協定によって、朝鮮半島は軍事境界線で南北に分断され、いまま国際法上、戦争は終わっていません。



北朝鮮は**7月27日を「戦勝記念日」**の祝日としていて、キム・ジョンウン(金正恩)総書記は「大きな勝利と成果で輝かす」と強調しています。

Q 「大きな勝利と成果」と言いますと、何を指すのでしょうか？



A 北朝鮮指導部は「人民生活の向上」をスローガンに掲げて経済の立て直しを目指しています。しかし、長引く経済制裁に、新型コロナ対策に伴う国境封鎖が追い打ちをかけたほか、韓国の情報機関は食料事情も悪化して餓死者まで出ていると分析しています。

そうした中、誇示できるのは軍事力しかないというのが現状です。

「反米闘争月間」と位置づけて大規模集会を開くなどアメリカへの敵意をあおる一方、今月12日に迅速な発射が可能な固体燃料式の新型ICBM＝大陸間弾道ミサイルの「**火星18型**」の発射実験を強行し国営メディアで大々的にアピール。その後も、短距離弾道ミサイルや巡航ミサイルを相次いで発射しました。

27日は、後ろ盾の中国とロシアから代表団を迎えて、今年2月以来となる軍事パレードが盛大に行われるのではないかと見方が出ています。

Q 気になるのは北朝鮮の今後の出方ですね？



A キム総書記は「より強力な軍事的攻勢を続けていく」と米韓両国への対決姿勢を鮮明にしています。

「国防5か年計画」の折り返しを迎えた北朝鮮は、5月末打ち上げに失敗した軍事偵察衛星の2回目の打ち上げを急ぐ方針です。加えて、完成を目指す「火星18型」の発射実験が再び行われたり、ICBM級のミサイルが太平洋に向けて発射されたりする可能性も指摘されています。また、核弾頭のいっそうの小型化・軽量化に必要な7回目の核実験も、キム総書記が決断すればいつでも実施可能な状況にあるとみられています。**9月9日に建国75年**を控える北朝鮮。国連安全保障理事会の機能不全につけいる形で、8月行われる米韓合同軍事演習などを口実に今後も軍事挑発を繰り返すことが懸念され、引き続き警戒と監視が必要です。

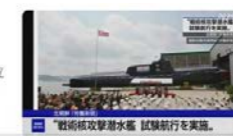
52 [北朝鮮 「戦術核攻撃潜水艦」進水式 金正恩氏、原潜開発も急ぐ \(msn.com\)](#)

Jiji.com 3日  
北朝鮮、新造潜水艦で「戦術核」誇示 日米韓に対抗、SLBM搭載が...



53 [北朝鮮 「戦術核攻撃潜水艦」の進水式と試験航行を実施 | NHK | 北朝鮮情勢](#)

NHK 4日  
北朝鮮「戦術核攻撃潜水艦」の進水式と試験航行を実施



54 [北朝鮮とロシア 首脳会談で「軍事蜜月」 先端技術導入急ぐ金正恩氏 プーチン氏は不足弾薬を補充 | 世界日報デジタル \(worldtimes.co.jp\)](#)

Sekai Nippo 3時間  
北朝鮮とロシア 首脳会談で「軍事蜜月」先端技術導入急ぐ金正恩...





55	<p>2023年9月13日 <a href="#">【詳しく】プーチン大統領とキム・ジョンウン総書記が首脳会談   NHK   ロシア</a></p> 	
----	---	--


56	<p>20290222 記念講演会・シンポジウム開催 <a href="https://www.hns.gr.jp/event/20090222.html">https://www.hns.gr.jp/event/20090222.html</a></p>  <p><a href="#">安重根 - Wikipedia</a></p> <p>1909年10月26日に伊藤博文をハルビン駅構内で襲撃し暗殺に至った。ロシア官憲に逮捕されて日本の関東都督府に引き渡され、1910年3月26日に処刑された。</p> <p><a href="#">20090222 混迷の時代出雲から陽が昇るシンポジウム 安重根と伊藤博文 - YouTube</a></p> <p>2017年 <a href="https://drive.google.com/drive/folders/1amqxwj1lBnjezBXe5MXAmzWU_94u2ntM?usp=sharing">https://drive.google.com/drive/folders/1amqxwj1lBnjezBXe5MXAmzWU_94u2ntM?usp=sharing</a></p> <p>2018年 <a href="https://drive.google.com/drive/folders/1d7UQjF5Sam0MEWcYT0l4i96w_evbe19L?usp=sharing">https://drive.google.com/drive/folders/1d7UQjF5Sam0MEWcYT0l4i96w_evbe19L?usp=sharing</a></p>	
----	--	--

57	<p><a href="https://drive.google.com/file/d/1yXsZyNnODaXH95_6d9ibddKw4eKTQqeH/view?usp=sharing">https://drive.google.com/file/d/1yXsZyNnODaXH95_6d9ibddKw4eKTQqeH/view?usp=sharing</a></p> <p>「田内千鶴子生誕 100周年記念式」韓国訪問報告</p>  <p><a href="#">田内千鶴子 - Wikipedia</a></p> <p>「孤児の母」韓国で孤児 3000人超育てた日本人 生誕 110年で式典   NHK   韓国</p>	
----	---	--

58	<p>1997年に田内千鶴子さんの記念碑が生誕地・高知市に建立</p>  <p>記念碑建立・献花式典</p> <p>故人が育てた孤児たちを象徴する3千個の小石で記念碑が囲まれている</p> <p><a href="https://www.clair.or.jp/j/forum/c_mailmagazine/201212/2-7.pdf">https://www.clair.or.jp/j/forum/c_mailmagazine/201212/2-7.pdf</a></p>	
----	--	--

	<p><a href="#">[ドキュメンタリー]三千人のオモニ・田内千鶴子   日本 CGNTV(2012) - YouTube</a></p>  <p>【ドキュメンタリー】三千人のオモニ・田内千鶴子   日本 CGNTV(2012) 1.7万回視聴・10年前</p> <p>CGN Japan</p> <p>韓国で孤児救済のために生涯をかけたクリスチャン、田内千鶴子。「木浦の母」「韓国孤児の母」と呼ばれ、キリストの愛で、...</p>	
--	---	--

59	<p>福山隆【トップガン・レポート運営】 <a href="mailto:info@topgunreport.jp">info@topgunreport.jp</a></p> <p>「金王朝の歴史」シリーズ (福山隆先生のメルマガ) 纏め(No.01~19)</p> <p><a href="https://drive.google.com/file/d/1-CmxbdYigEgaDjUY2BuHKK_bau5Z9Nt6/view?usp=sharing">https://drive.google.com/file/d/1-CmxbdYigEgaDjUY2BuHKK_bau5Z9Nt6/view?usp=sharing</a></p> <p>20230427 金王朝の歴史(1)未来予測における歴史の意義</p> <p>20230504 金王朝の歴史(2) 金日成誕生前後の時代的背景</p> <p>20230601 金王朝の歴史(6)~朝鮮戦争 一将功成りて万骨枯る~</p> <p>20230831 金王朝の歴史(19)金日成時代の日朝関係</p>	
----	---	--

60	 <p>満州に連れ出された女学生</p> <p>一島根県立大東高等女学校・皇国農村学徒報国際 (皇農隊 単行本 - 1996/9/1 浜田 孝志 (著))</p> <p>(太平洋末期に満州へ 戦後 葫蘆島より日本に帰還)</p> <p>書籍前半 <a href="https://drive.google.com/file/d/1ENS8YH80l7tRaGXNx79NbswGLXbiVYYu/view?usp=sharing">https://drive.google.com/file/d/1ENS8YH80l7tRaGXNx79NbswGLXbiVYYu/view?usp=sharing</a></p> <p>書籍後半 <a href="https://drive.google.com/file/d/16BzUBI-QDu_BNHd9WEaytOolp-VqY7LH/view?usp=sharing">https://drive.google.com/file/d/16BzUBI-QDu_BNHd9WEaytOolp-VqY7LH/view?usp=sharing</a></p>	
----	---	--

61	<p>日本人引揚げ絵画「一九四六」神戸展 満蒙开拓団 葫蘆島 関連情報 2022年9月3日</p> <p><a href="https://drive.google.com/file/d/1Hle7aZT2d8nOa13FJeF4hjap_93xJvkA/view?usp=sharing">https://drive.google.com/file/d/1Hle7aZT2d8nOa13FJeF4hjap_93xJvkA/view?usp=sharing</a></p> 	
----	---	--



ハーグ平和宮建立 100 周年記念事業 世界の平和フィランソロピスト 20 人 オランダ・ハーグ展



オランダ・ハーグ市役所/平和宮



世界の平和フィランソロピスト（事業家）20 人 パネル展示会

- |     |                          |                    |             |
|-----|--------------------------|--------------------|-------------|
| 1.  | Andrew Carnegie          | アンドリュー・カーネギー       | (1835-1919) |
| 2.  | Albert Smiley            | アルバート・K. スマイラー     | (1828-1912) |
| 3.  | Alfred Nobel             | アルフレッド・ノーベル        | (1833-1896) |
| 4.  | Priscilla Peckover       | プリシラー・ペコヴァー        | (1833-1931) |
| 5.  | Jan Bloch                | ジャン・ブロッホ           | (1936-1902) |
| 6.  | Edwin Ginn               | エドウィン・ジン           | (1938-1914) |
| 7.  | Johan Wateler J.G.D.     | ワテラー               | (1858-1927) |
| 8.  | Henry Ford               | ヘンリー・フォード          | (1863-1947) |
| 9.  | John D. Rockefeller, Jr. | ジョン・D. ロックフェラー Jr. | (1874-1960) |
| 10. | Cyrus Eaton              | サイプラス・イートン         | (1883-1979) |
| 11. | Nobuo Nakano             | 中野信夫               | (1910-2010) |
| 12. | Young Seek Choue         | 趙永植: チョウ・ヨンシク      | (1921-2012) |
| 13. | Joan Kroc                | ジョーン・クロック          | (1928-2003) |
| 14. | Cora Weiss               | コーラ・ワイス            | (1934-)     |
| 15. | Ted Turner               | テッド・ターナー           | (1938-)     |
| 16. | Akio Komatsu             | 小松 昭夫              | (1944-)     |
| 17. | Mo Ibrahim               | モー・イブラハム           | (1946-)     |
| 18. | Richard Branson          | リチャード・ブランソン        | (1950-)     |
| 19. | Bill Gates               | ビル・ゲイツ             | (1955-)     |
| 20. | Melinda Gates            | ミランダ・ゲイツ           | (1964-)     |

小松昭夫（1944-）パネル紹介文 ※以下パネル文を翻訳

日本人実業家で、1973年小松電機産業を設立、シートシャッター「門番」とクラウド統合水管理システム「やくも水神」の2つの新産業を興した。1994年人間自然科学研究所財団を設立、治水の偉人「周藤彌兵衛翁」顕彰事業から活動を始めた。

戦後責任を自覚、生命・人類の特性・世界史の視点で「民間外交」を展開、アジアをはじめ世界の戦争と平和記念館を訪問、追悼・献花・寄付を続けている。核大国の中国、米国、露国の影響下にある朝鮮半島と日本列島から世界平和の礎を築くための人道主義的実践はきわめて意義深い。

平和・環境・健康をテーマに多くの国際セミナーを開催。2002年中日英三カ国語「論語」を出版、日中両国政府に贈呈。2008年中日韓英四カ国語「中国古典名言録」を出版、北京で「国民国連構想」を発表した。2013年コンセプト映像「出雲から陽が昇る」をYouTubeに発表、「和の文化」創造プロジェクトに取り組んでいる。また、ベルタ・フォン・ズットナーの顕彰に努力する日本の中心人物の一人でもある。









日本の縁結びから世界の縁結びへ  
正義から道理へ 歩いたあとに道ができる  
Youtube 22分



ズットナー像全国世界5箇所同時建立パネル  
PDF：2.1MB



人間自然科学研究所  
タペストリー  
PDF：4.7MB



happy gate 門番  
タペストリー  
PDF：3.6MB



やくも水神  
タペストリー  
PDF：2.9MB





曹洞宗 島根県第二宗務所  
 6月14日・15日  
 中国管区役職員 人権啓発研修会  
 フィールドワークとして旧大社基地、  
 物資保管庫、JR 段原鉄橋の銃弾痕を見学



朝鮮半島と日本列島の使命 特別国際 Zoom 式典 記録動画集  
 PDF:14MB



人間自然科学研究所

<https://www.hns.gr.jp/>

〒690-0046 島根県松江市乃木福富町 735-188  
 TEL: 050-3161-2490 FAX: 050-3161-3846

無断転載禁止  
 No reproduction or  
 republication without written  
 permission.  
 ver.20230608 y.kobayashi